TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝 SD/USB/CD ラジオ
# 取扱説明書

形 名
# TY-SDK70

● このたびは SD/USB/CD ラジオをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
● この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
● お読みになった後は、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

## 保証書付

● 保証書はこの取扱説明書の 72 ページについていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。







日本国内専用
Use only in Japan

eco スタイル

● SD カード／ USB メモリーへ簡単に録音できます。
● CD を SD カード／ USB メモリーへ倍速録音できます。
● SD カード／ USB メモリーを遅聞き／早聞き再生できます。
● ラジオ番組の録音をタイマー予約できます。
● カラオケで歌うミキシング音声を録音できます。

## もくじ

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 表示の説明



**警告** “取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること”を示します。



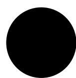
**注意** “取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること”を示します。

＊1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

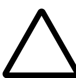
## 図記号の説明




⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。




●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。




△は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

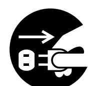
## もし異常が起こったら

### ⚠警告




**異常・故障時には、すぐに使用を中止する**

火災・感電の原因となります。
すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
（異常・故障例）
・発煙や変なにおいがする
・電源コードが傷む
・電源プラグが発熱
・落としたり、強い衝撃を与えてキャビネットを破損




**内部に水や異物などが入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く**

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

## 電源コード・電源プラグについて

### ⚠警告


確実に差し込む

**電源プラグは交流 100V コンセントに根元まで確実に差し込む**

交流 100 ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。


指　示

**電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやホコリがついている場合は、電源プラグを抜きゴミやホコリをとる**

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。


ぬれ手禁止

**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**

感電の原因となります。

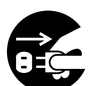

指　示

**電源コードを取り扱うときは、次のことを守る**

・傷つけない
・延長するなど加工しない
・加熱しない
・引っ張らない
・重いものを載せない
・はさんだりしない
・無理に曲げない・ねじらない
・束ねたりしない

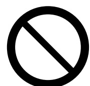
守らないと、火災・感電の原因となります。

### ⚠注意


プラグを抜く

**長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く**

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。


禁　止

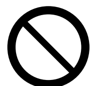
**電源コードは付属のもの以外を使用しない**

火災・感電の原因となります。


プラグを抜く

**電源プラグをコンセントから引き抜くときは、電源プラグを持って引き抜く**

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災·感電の原因となります。


禁　止

**付属の電源コードを本製品以外には使用しない**

火災・感電の原因となります。

# 安全上のご注意（つづき）

## ご使用について

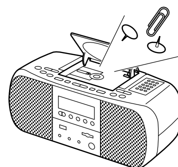
### ⚠警告


確実に差し込む

**分解・修理・改造はしない**
感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。


禁止

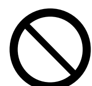
**異物を入れない**
火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



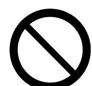

禁止

**雷が鳴り出したら、アンテナ・電源コードに触れない**
野外で使用していて、雷が鳴り出したら、アンテナをたたんで安全な場所に避難する
感電の原因となります。

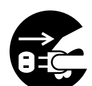
### ⚠注意


禁止

**CD挿入口に手を入れない**
けがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。


禁止

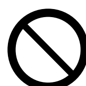
**円形ディスク以外は使用しない**
円形以外の特殊な形状（ハート型、カード型など）をしたディスクを使用すると、高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となります。


プラグを抜く

**持ち運ぶときは、アンテナをたたみ、電源プラグをコンセントから抜く**
けがやコードが傷つき、火災・感電の原因となります。


禁止

**CDピックアップをのぞき込まない**
レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。


禁止

**機器の上にのったり、上に重いものを置いたりしない**
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。
特にお子様にはご注意ください。


禁止

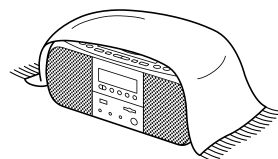
**SDメモリーカード（別売）を幼児の手の届く場所に置かない**
SDメモリーカード（別売）を誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。


禁止

**ヘッドホンの音量を上げすぎない**
耳を刺激するような大きい音量で長時間聴き続けると、聴力障害の原因となります。


禁止

**通風孔をふさがない**
・壁に押しつけない（背面3cm、左右側面5cm以上の間隔をあける）
・押し入れや本箱など風通しの悪い所に押し込まない
・テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしない
・じゅうたんや布団の上に置かない
・あお向け・横倒し・逆さまにしない
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因になります。



## 設置について

### ⚠警告


禁止

**次のような場所には置いたり、使用しない**

・ふろ場など、水がかかったり、湿気の多い場所
・雨、きりなどが直接入り込むような場所
・雨天時の屋外
・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所　・直射日光の当たる場所
・炎天下の車内　・ホコリ、油煙の多い（調理場など）場所　・振動の強い場所
・腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
・極端に高温、低温、温度変化の激しい場所
・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
火災・感電の原因となります。

## 電池について

### ⚠注意


指示

**乾電池を取り扱うときは、次のことを守る**

・指定以外の電池は使用しない
・極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
・乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
・種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない
・本体から電源コードを抜いた状態で、乾電池を入れたまま長時間放置しない
・長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す
・水にぬらしたり、ぬれた手で触れない
発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。
器具についた場合は、液に直接触れないでふき取ってください。

**お願い**

● 近くに置いたテレビの画面に色ズレを生じたり、本機のラジオにテレビからの雑音が入る場合は、本機をテレビから離してご使用ください。

## 免責事項について

● 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
● この商品の不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
● 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
● 本機はすべてのSDカードに記録されているオーディオファイルの再生を保証するものではありません。

# SD カード／ USB メモリーについて

● 本機は、SD 規格に準拠した SD カードまたは USB 規格に準拠した USB メモリーに記録された MP3 オーディオファイルを再生します。
● 本機は SD カードまたは USB メモリーに CD、ラジオ、外部機器の音声 (AUX/LINE IN) と、外部マイクによる音声（モノラル）を MP3 オーディオファイルに変換し、記録します。
● 著作権保護付きの音楽ファイルは再生できません。
● 録音時間の目安

| メモリー容量 | 512MB | 1GB | 2GB | 4GB | 8GB | 16GB | 32GB |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 録音時間 | 約 8 時間 | 約 16 時間 | 約 32 時間 | 約 64 時間 | 約 128 時間 | 約 256 時間 | 約 512 時間 |

● SD カードは基本的に 32MB から 32GB まで、USB メモリーは 32MB から 32GB までの FAT16 または FAT32 に対応しています。FAT12 には対応していません。
● デジカメやケータイなどの画像データの入った SD カードまたは USB メモリーは録音・再生できません。
● ミニ SD カードやマイクロ SD カードは SD 変換アダプターが必要です。
● SDカードまたはUSBメモリーを読み込んだときの表示は全ホルダー数、全ファイル数と残存容量 (%) です。また録音・再生中の表示はホルダー番号、ファイル番号、経過時間の表示となります。
● 録音・再生可能なホルダー数は最大 999、ファイル数は最大 9999 です。
● SD カードまたは USB メモリーを利用する場合は、それぞれの取扱説明書に従ってください。記録状態によっては録音・再生できない場合があります。
● SD カードまたは USB メモリーに触れる際は、接地された金属などに触れるなどいったん身体の静電気を放出してください。データ消失や故障の原因になります。
● SD カードまたは USB メモリーの再生中やコピー中に振動や衝撃を与えたり、引き抜いたりしないでください。データ消失や故障の原因になります。必ず停止ボタンを押してから抜いてください。
● パソコンなど他の機器で作成編集された SD カードまたは USB メモリーを再生したり、空き容量に録音した場合、ホルダー構成が変わることがあります。
● 反りなど変形した SD カードまたは USB メモリーは正しく接続されなかったり、取り出せなくなったりするので、使わないでください。
● SD カードまたは USB メモリーは直射日光の当たる場所での使用はデータ消失や故障の原因になります。
● SD カードや USB メモリーをぶつけたり、落としたり踏みつけたりなど強い衝撃を与えないでください。
● SD カードや USB メモリーにフォーマットが必要なときは、それぞれカード専用のソフトウェアで行ってください。

## 著作権について

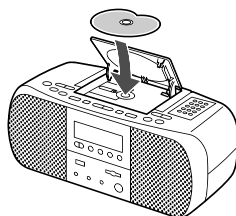
●あなたが録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

## 録音についてのお願い

●録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に録音機能のチェック・ためし録りをしてください。

# CD/MP3 ディスクについて

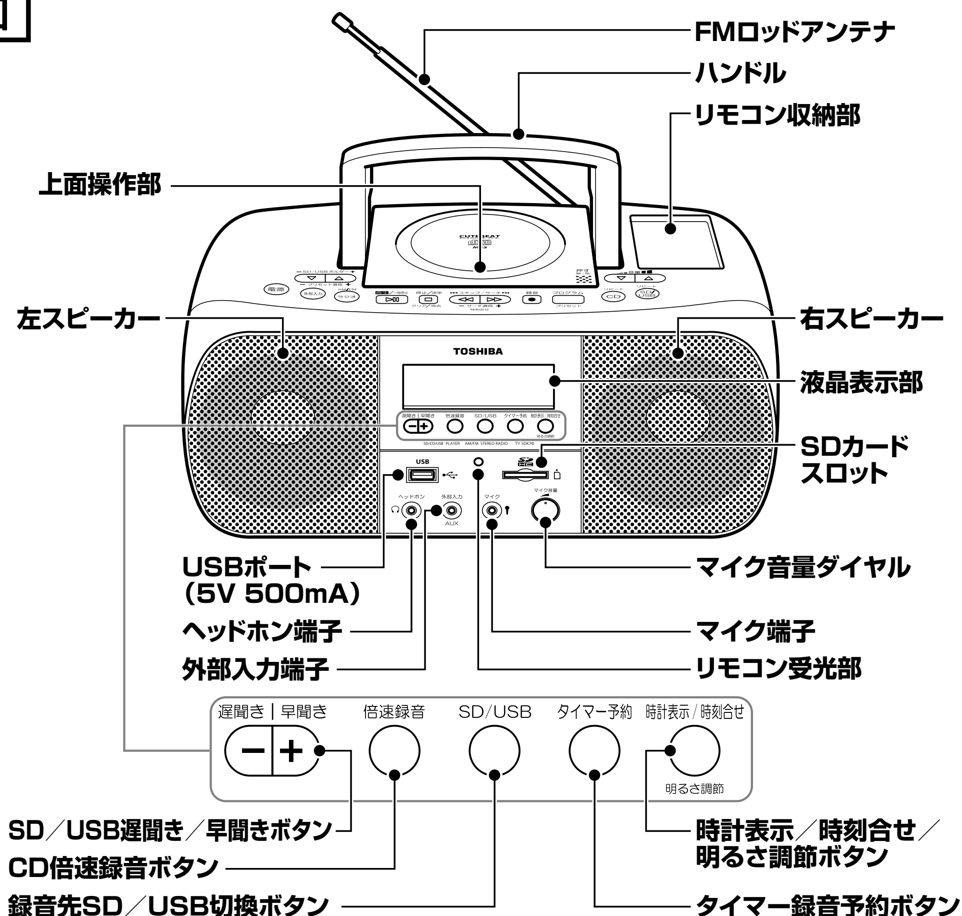
COMPACT disc DIGITAL AUDIO



- 円形ディスク以外は使用しないでください。
  円形以外の特殊な形状（ハート型、カード型など）をしたディスクを使用すると、高速回転によりディスクが飛び出し、けがの原因となることがありますので使用しないでください。
- ディスクテーブルに運送時の保護シールが取り付けられています。初めてお使いになるとき、ご使用の際に取り除いてください。
- CD-R、CD-RW ディスクについては、音楽収録用規格（CD-DA フォーマット）で記録された一般市販ディスクおよび MP3 オーディオ形式で記録されたディスクが再生できます。
- 反射率が低いディスクは情報を読み込めない場合があります。
- コピーコントロール CD や特殊形状など規格外のディスクは再生できません。
- CD/MP3 ディスクの再生中は CD ドアを開けないでください。CD/MP3 ディスクを傷つけることがあります。
- CD/MP3 ディスクに傷、指紋、ホコリがついていると、再生できないことがあります。
  一部再生できた場合でも音がとんだり、停止することがあります。
- CD/MP3 ディスクはディスクテーブルのキャッチャーにしっかりはめ込んでください。正しくホールドされていない場合、CD/MP3 ディスクに傷をつけたり故障の原因となります。
- CD/MP3 ディスクが正しくホールドされていない場合や読み取れないディスクが入っている場合、**“no disc”**（ノーディスク）または **“Err DISC”** が表示され、再生できません。
- 必ず専用ケースに入れて保管ください。
- CD/MP3 ディスク面に紙やシールを貼らないでください。偏芯したり、面振れして正しく再生できなくなります。
- CD/MP3 ディスク面に汚れや傷がつかないように大切に扱ってください。
- 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所には置かないでください。変形して再生できなくなります。
- CD/MP3 ディスクを入れる前に再生面にホコリやゴミ、指紋などがついていたら、柔らかい布でふき取ってください。
- シンナーやベンジン、アルコールは CD/MP3 ディスクの情報面を犯し、読み込めなくなるので使用しないでください。
- MP3 ディスクはファイル形式が MP3（MPEG Audio Layer-3）方式での再生ができます。
- MP3 ディスクの著作権保護付きの音楽ファイルは再生できません。
- MP3 ディスク再生はホルダー番号、ファイル番号、経過時間の表示となります。
- 個人が楽しむ以外の不正コピーは著作権法上禁止されています。

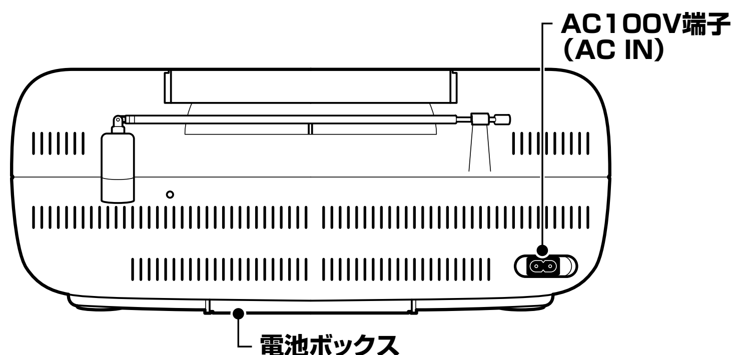
# 各部のなまえ

## 前 面



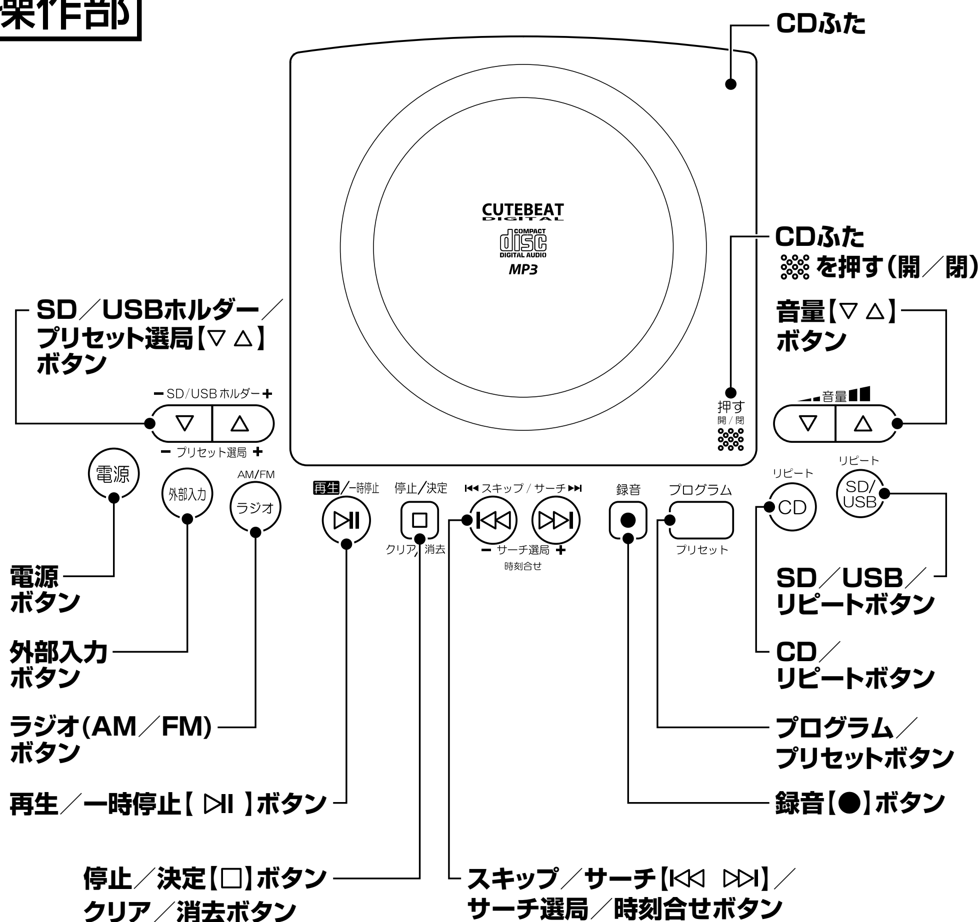
FMロッドアンテナ
ハンドル
リモコン収納部
上面操作部
左スピーカー
右スピーカー
液晶表示部
SDカード
スロット
USBポート
（5V 500mA）
ヘッドホン端子
外部入力端子
マイク音量ダイヤル
マイク端子
リモコン受光部
遅聞き | 早聞き
倍速録音
SD/USB
タイマー予約
時計表示/時刻合せ
明るさ調節
SD／USB遅聞き／早聞きボタン
CD倍速録音ボタン
録音先SD／USB切換ボタン
時計表示／時刻合せ／
明るさ調節ボタン
タイマー録音予約ボタン
TOSHIBA


## 背 面

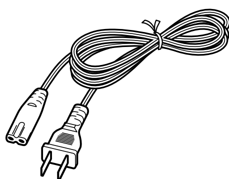
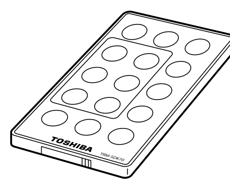
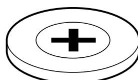
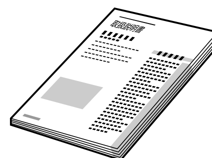


AC100V端子
（AC IN）
電池ボックス

# 上面操作部

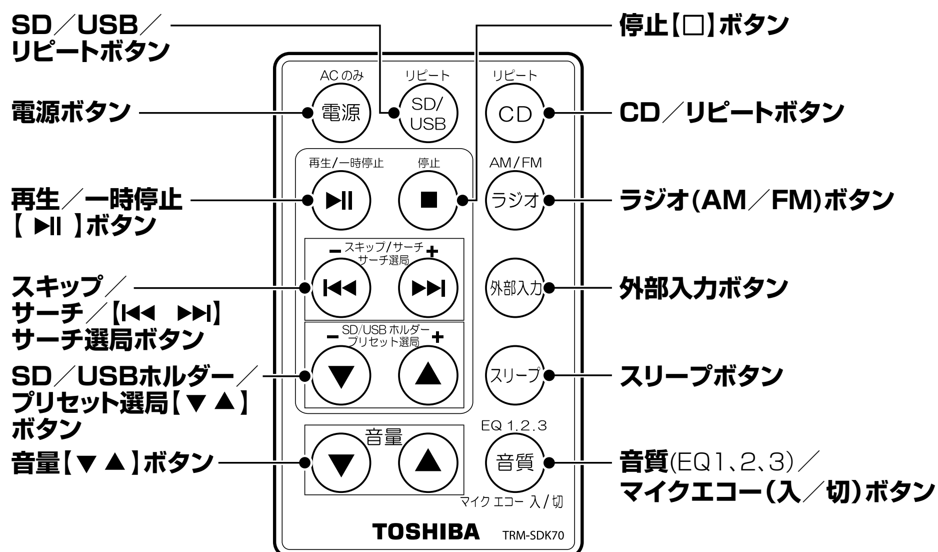



## 付属品

| | |
|---|---|
| <br>電源コード | <br>リモコン |
| <br>リモコン用リチウム電池 CR2025<br>リモコン内蔵 | <br>保証書付取扱説明書 |

# 各部のなまえ（つづき）

## リモコン

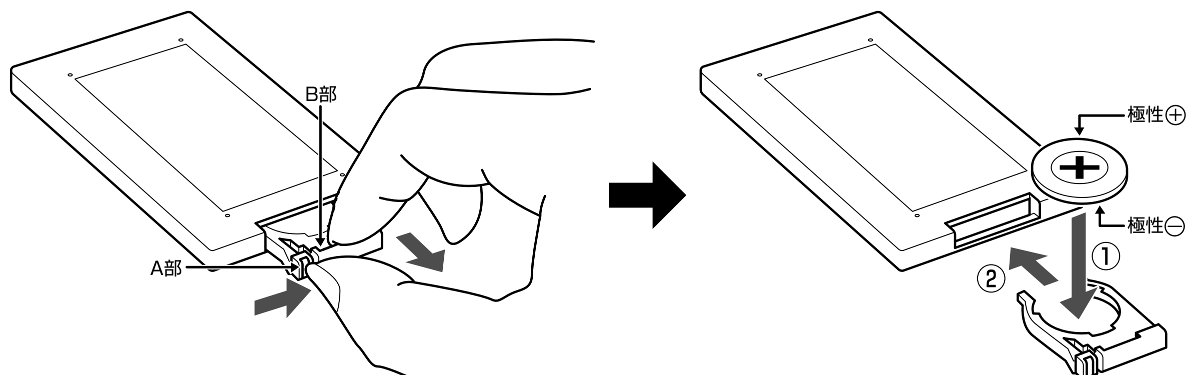


# リモコンの準備と使いかた

## 電池の入れかた

**購入後初めてリモコンをご使用の場合は、電池ケース部の絶縁シート(透明)を引き抜いてください。取り付け済(付属)の電池はおためし用です。**

リチウム電池CR2025を図のように入れ、電池ケースを閉めます。




電池ケースのA部を親指のツメで押しながら、人指し指のツメをB部にかけて引き出す。

電池ケースの古いリチウム電池を取りはずし、新しいリチウム電池(CR2025)を図のようにはめ込み、パチンと音がするまで押し込む。

ご使用前に

### ご注意

- 指定以外の電池を使用しないでください。
- 電池の極性(⊕と⊖)は正しく入れてください。

## 使いかた

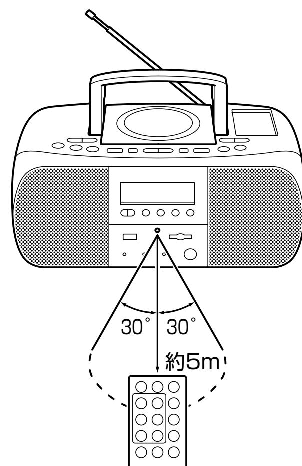
**本体のリモコン受光部の正面から約5メートル、左右30度の範囲内でお使いください。**

各操作ボタンの働きは、本体の操作ボタンに準じますが、[スリープ]ボタンと[音質]ボタンが追加されています。

### 正しく動作させるために

次のような場合、リモコンが正しく動作しないことがあります。

- 本体とリモコンの間に障害物があるとき。
- リモコン受光部に直射日光などの強い光が当たっているとき。




### お知らせ

- 乾電池で使用のときは、リモコンで電源を入れることはできません。
- 電源は本体の**電源ボタン**(電源) を押して入れてください。

### ご注意

- **停止ボタン**(■) は本体と同じクリア／消去機能も持っていますので、誤って操作し消去しないようご注意ください。

# 液晶表示部の見かた

**スリープ**
点灯:スリープタイマー選択時に点灯

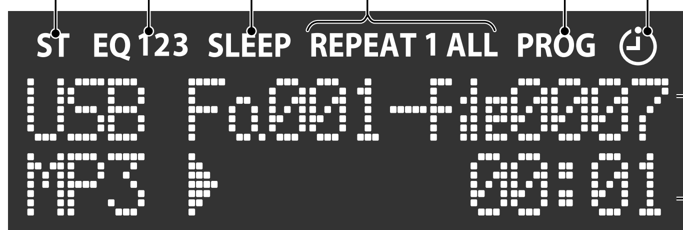
**音質**
選択した音質が点灯
EQ 1: フラット(低音から高音まで平らな標準の音質)
EQ 2: 華やか(低音と高音を強調したジャズ、ポップス向きの音質)
EQ 3: おだやか(低音と高音を下げたラジオ、音声向きの音質)

**ステレオ**
FMステレオ放送受信時に点灯

**リピート**
REPEAT 1:1曲リピート再生時に点灯
REPEAT ALL:全曲リピート再生時に点灯

**プログラム**
プログラム設定時に点灯

**タイマー録音予約**
ラジオまたは外部入力のタイマー録音予約時に点灯




現在の動作または状況表示例をご覧ください。

## お知らせ

● この説明書では、点滅中の文字を で囲んで表示しています。

## 表示例

● 時計

| | |
|---|---|
| EQ 1<br>AM 8:23 | 時刻を表示(例)8時23分 |

● CD

| | |
|---|---|
| EQ 1<br>CD 16 -00<br>73:08 | CD挿入時の全曲数と総再生時間を表示。(例)全16曲　総再生時間73分8秒 |
| EQ 1<br>CD 16 -01<br>▶ 02:02 | CD再生時曲番と再生経過時間を表示。(例)全16曲のうちの曲番1再生経過時間2分2秒 |
| EQ 1<br>CD 16 -03 P02<br>01:27 | プログラム再生時曲番とプログラム順番を表示。(例)全16曲のうちの曲番3プログラム順番2 |

● MP3ディスク

| | |
|---|---|
| EQ 1<br>CD Fo.005-File0108 | MP3ディスク挿入時の録音済みの全ホルダー数と全ファイルの数を表示。 |
| EQ 1<br>CD Fo.001-File0007<br>MP3 ▶ 01:01 | MP3ディスク再生時、ホルダー番号、ファイル番号と再生経過時間を表示。 |
| EQ 1 PROG<br>CD Fo.009-File0001<br>MP3 ▶P01 01:18 | MP3ディスクプログラム再生時、ホルダー番号、ファイル番号、プログラム番号と再生経過時間を表示。(例)ホルダー番号009のファイル番号001プログラム順番1。 |

# 液晶表示部の見かた（つづき）

## （表示例つづき）

● SD/USB

| | |
|---|---|
| EQ 1<br>USB Fo008-Fi0108<br>CAP.38 | USBメモリー挿入時の録音済みの全ホルダー数と全ファイル数、空き容量を表示。 |
| EQ 1<br>USB Fo001-Fi0007<br>MP3 ▶ 01:01 | USBメモリー再生時、ホルダー番号、ファイル番号、再生経過時間を表示。 |
| EQ 1<br>USB Fo001-Fi0007<br>70%▶ 01:01 | USBメモリー遅聞き再生時、早聞きレベル、ホルダー番号、ファイル番号、再生経過時間を表示。 |

● ラジオ

| | |
|---|---|
| EQ 1<br>AM 1629kHz | AM放送の受信局を表示。（例）1629kHzのAM局 |
| EQ 1<br>AM 1629kHz P09 | プリセット選局時の局番とAM放送の受信周波数を表示。<br>（例）AMのプリセット局番９　AM1629kHz |

● 外部入力

| | |
|---|---|
| EQ 1<br>AUX LINE IN | 外部接続した機器の音声再生モードを表示。 |

● 録音

| | |
|---|---|
| EQ 1<br>CD Fo001-Fi0001<br>REC ▶SD 101:12 | CD／MP3ディスクからSDカードへの録音。<br>USBメモリーへの録音の場合は、SD表示部分がUSB表示となる。 |
| EQ 1<br>AUX Fo001-Fi0001<br>REC ▶SD 121:52 | 外部入力からSDカードへの録音 |
| EQ 1<br>FM Fo002-Fi0001<br>REC ▶SD 0:01 | ラジオからSDカードへの録音 |

## （表示例つづき）

| | |
|---|---|
| EQ1<br>CD Fo001-File0001<br>REC ▶SD 101:12 | CDからSDカードへの録音の一時停止 |
| EQ1<br>CD Fo001-File0001<br>REC ▶USB 101:12 | CDからUSBメモリーへの倍速録音。<br>SDカードへの倍速録音の場合は、USB表示部分がSD表示となる。 |

● 消去

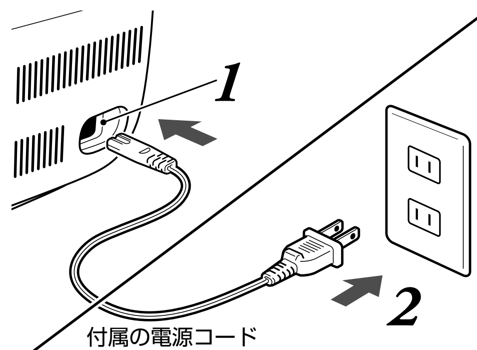
| | |
|---|---|
| EQ1<br>SD Fo005-File0108<br>ERASE▶ Del.ALL | SDカードの録音内容を全消去 |
| EQ1<br>SD Fo007-File0017<br>ERASE▶ Del.Folder | SDカードのひとつのホルダー消去 |
| EQ1<br>SD Fo001-File0011<br>ERASE▶ Del.File | SDカードのひとつのファイル消去 |

● スリープ

| | |
|---|---|
| EQ1<br>FM SLEEP 90 | FM放送のスリープタイマー設定値。<br>90分後に電源が切れる。 |

# 電源について

## 家庭用電源(AC100V)でご使用のとき




**1** 電源コードのプラグを背面の AC100V 端子へ差し込む

電源コードのプラグは必ず奥まで確実に差し込んでください。

**2** 電源プラグを AC100V のコンセントへ差し込む

- 液晶表示部のバックライトが明るくなり、時計が表示されます。
- リモコン操作ができるようになります。

### お願い

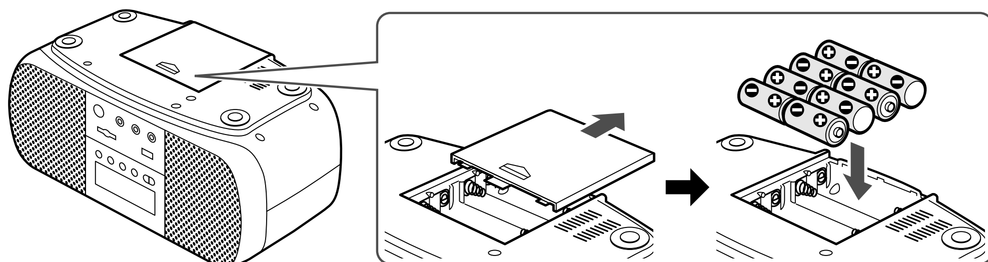
- 電源コードを抜き差しするときは、**電源ボタン**(電源) を押して電源を切った状態にしてください。

### お知らせ

- CD、SD カード、USB メモリーの再生が終了して停止状態が約 10 分経つと自動的に電源が切れます。

## 乾電池(別売り)でご使用のとき

電池ぶたの矢印部分（OPEN）を押しながら図の矢印の方向にスライドさせてはずし、別売の単 2 形乾電池 8 本を図のように入れ、電池ぶたのフック部分を溝に入れスライドさせて閉めます。



- 極性（⊕と⊖）を間違えないように図のように入れます。
- 電源コードが AC IN ～端子に挿入されているときは、乾電池の電源は切れた状態になります。
- 長期間（1 カ月以上）使用しない場合や AC 電源で使用する場合は、乾電池を取り出しておいてください。

**乾電池の交換時期は…**

乾電池が消耗してくると、音が小さくなる、音がひずむ、テープ速度が遅くなる、CD やテープが正常に動作しない、などの現象を生じます。

表示部の ▯ が点滅します。

**お願い**

- 近くに置いたテレビの画面に色ズレを生じたり、本機のラジオにテレビからの雑音が入る場合は、本機をテレビから離してご使用ください。

**ご注意**

- 本機は電源を切った状態でも、わずかですが時計などを動かすための電流が流れています。電源コードを抜いた状態で乾電池を入れたまま長時間放置すると乾電池の消耗が進みます。また、液もれの原因となることがあります。長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出しておいてください。

**お知らせ**

- CD、SD カード、USB メモリーの再生が終了して停止状態が約 10 分経つと自動的に電源が切れます。

## 電池の消耗

### 電池が消耗してくると液晶表示部が暗くなります。

またラジオの受信状態や CD の再生状態が異常になります。このような場合には電池を交換してください。

# 共通操作について

**ボタンの押しかたについて**
- **短押し**…２秒未満に短かく押し放すことです。
- **長押し**…２秒以上長く押し続けて放すことです。

## 電源を入れる

### 電源ボタン（電源）を押す

HELLO

バックライトが明るく点灯し、液晶表示部に“HELLO”が３秒間表示された後、最後に使ったモードが表示されます。

※ 電池の場合バックライトは暗く点灯します。また**明るさ調節ボタン**（時計表示/時刻合せ／明るさ調節）を押すごとに約１０秒間明るく点灯します。

## 音量調節

### 音量ボタン（音量 ▽ △）を押す

EQ 1
VOL.10

液晶表示部に最後に設定されていた音量（数字）が表示されます。
音量は０１～３０の調整ができます。

## 音質調節

### 音質ボタン（EQ 1.2.3／音質／マイクエコー 入/切）を押すと、EQ１→EQ2→EQ3→EQ１・・・と切り換わる

| | | |
|---|---|---|
| EQ１ | フラット | 高低音ともほぼ平らな音質です |
| EQ2 | 華やか | 低音域と高音域を強調した華やかな音質です |
| EQ3 | おだやか | 中音域を強調したおだやかな音質です |

## CD・SD・USB・ラジオ・外部入力の再生中に時計表示に切り換える

### 時計表示ボタン（時計表示/時刻合せ／明るさ調節）を長押しする

時刻が５秒間表示されます。
録音時は時計表示に切り換わりません。

## 液晶表示部の明るさを変える

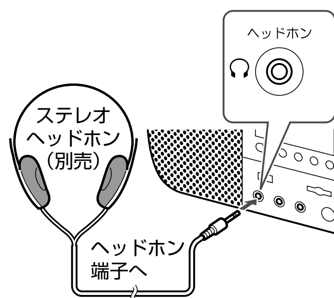
**明るさ調節ボタン 時計表示/時刻合せ 明るさ調節 を短押しする**

液晶表示部の明るさが２段階に切り換わります。
電池でご使用のとき、液晶表示部の明るさは約10秒後に消えます。

## ヘッドホンで聴く

**ミニプラグ付のステレオヘッドホン(3.5 φ別売)を前面のヘッドホン端子に接続する**

ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は出なくなります。




## 電源を切るときは

**電源ボタン 電源 を押す**

“BYE　BYE”が３秒間表示された後、時計表示に切り換わります。

BYE BYE

### お知らせ

● CD、SD、USB を選択した場合、何もしない（ボタンに触れない）状態が約 10 分間経つと、電源は自動的に切れます。また、再生が終わったまま約 10 分間経つと電源は自動的に切れます。

## 電源の自動「切」機能(オートオフ)について

約10分間操作しない状態が続くと、電源が自動的に切れます。

準備

# 時計を設定する

家庭用電源でお使いの後は電源コードを抜いた後も約 30 分間バックアップされています。
現在時刻に時計を合わせます。

## [例] 午後８：23分に合わせる。

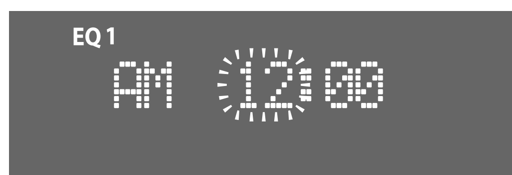
**1** **時刻合せボタン（時計表示 / 時刻合せ・明るさ調節）を時刻が表示されるまで長押しする**

短押しはバックライトの明るさ切換となります。

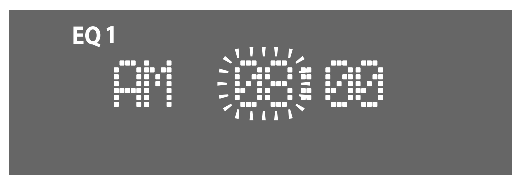



**2** **時刻合せボタン（時計表示 / 時刻合せ・明るさ調節）を短押しする**

“時”が５秒間点滅します。

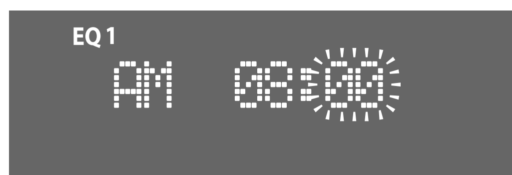



**3** **時刻合せボタン（スキップ / サーチ・－ サーチ選局 ＋・時刻合せ）を押して、現在の“時”を点滅中に設定する**

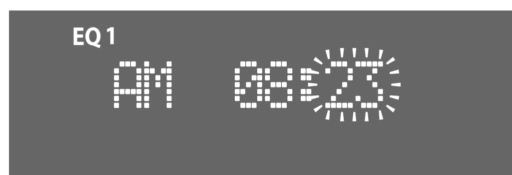



**4** **時刻合せボタン（時計表示 / 時刻合せ・明るさ調節）を短押しする**

現在の“時”が点灯に変わり設定され、次に“分”が５秒間点滅します。




**5** **時刻合せボタン（スキップ / サーチ・－ サーチ選局 ＋・時刻合せ）を押して、現在の“分”を点滅中に設定する**



## *6* 時刻合せボタン 時計表示/時刻合せ ◯ 明るさ調節 を短押しする

現在の“分”が設定され、時間の設定が終わります。




- **時刻合せボタン** ⏮スキップ/サーチ⏭ ◁◁ ▷▷ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ 操作は“時”“分”の点滅中に行ってください。
- **時刻合せボタン** 時計表示/時刻合せ ◯ 明るさ調節 を長押ししないと、バックライトの明るさ切換に切り換わります。その場合は**時刻合せボタン** 時計表示/時刻合せ ◯ 明るさ調節 を長押しして再度やり直してください。

準備

# CD を聴く

音楽 CD を聴きます。

## CDの準備

### 1 電源ボタン(電源) を押して、電源を入れる

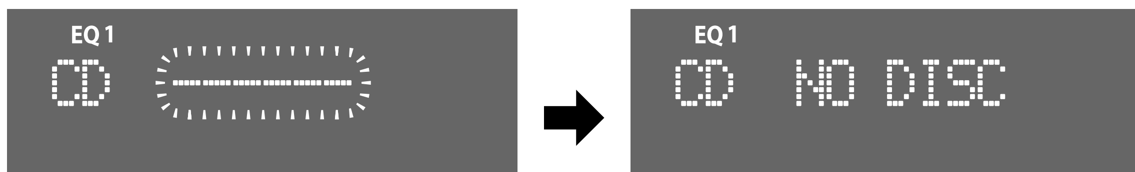
“HELLO”が表示された後、前回機能モードが表示されます。

---

### 2 本体のCDボタン(リピート CD) を押してCDモードにする

“HELLO”表示後“-- -- --”が約5～10秒間点滅し“NO DISC”が表示されます。

- CDを装着したままにしておいた場合、総曲数、曲番と総演奏時間(TOC)が表示されます。




---

### 3 CDふた(押す 開/閉) を押してCDふたを開け、CDを入れる

CDふたを開けると“CD OPEN”が表示されます。




---

### 4 CDふたを閉める

“-- -- -- --”が点滅しCD の読み込みが始まり、約5～10秒後総曲数と曲番、総演奏時間(TOC)が表示されます。

- 約10分間ボタン操作をしないと、“BYE BYE”と表示後電源が切れます。




---

## 通常再生

### 再生ボタン(再生/一時停止 ▷II) を押す

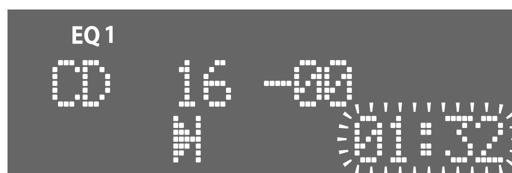
▶が表示され、曲番01 から再生が始まります。
総曲数と曲番、再生経過時間が表示されます。




---

# 再生の一時停止

### CD再生中に一時停止ボタン（再生/一時停止 ▷II）を押す




CD再生が一時停止します。

▶ が表示され、再生経過時間が点滅します。

もう一度**再生ボタン**（再生/一時停止 ▷II）を押すと、CD再生が始まります。

・ 一時停止中10分操作がないと電源が切れます。

# 聴きたい曲から聴く（スキップ）

### 1 停止または一時停止中にサーチボタン（⏮スキップ/サーチ⏭ ◁◁ ▷▷ －サーチ選局＋ 時刻合せ）を押して曲番を選ぶ

● 短押しすると、1曲ずつ次または前の曲へ進みます。
● 長押しすると、連続して進みます。
● 再生中に**スキップボタン**（⏮スキップ/サーチ⏭ ◁◁ ▷▷ －サーチ選局＋ 時刻合せ）を押すごとに再生中の曲番の頭に戻したり次の曲番の頭に進めたりできます。

### 2 再生ボタン（再生/一時停止 ▷II）を押す

再生マーク▶が表示され、選んだ曲番から再生が始まります。総曲数と曲番、再生経過時間が表示されます。

**お知らせ**

● CDモードで、**外部入力ボタン**（外部入力）、**ラジオボタン**（AM/FM ラジオ）、**SD/USBボタン**（リピート SD/USB）を押すとCDは停止し、それぞれのモードになります。
● 録音中は切り換わりません、**停止ボタン**（停止/決定 □ クリア/消去）を押してから、切り換えてください。

使いかた

## 再生の停止

### CD再生中に停止ボタン（停止／決定・クリア／消去）を押す

CDの再生が停止します。**停止ボタン**（停止／決定・クリア／消去）を押さなくても最終曲が終了すると停止します。

- 停止すると液晶表示部には総曲数と曲番、総演奏時間(TOC)が表示されます。
- 停止中10分操作がないと電源が切れます。

## 早送り／早戻し

### CD再生中にスキップボタン（⏮スキップ／サーチ⏭・－サーチ選局＋・時刻合せ）を長押しする

- **スキップボタン**ᐅᐅ を押すと早送りになります。
- **スキップボタン**ᐊᐊ を押すと早戻しになります。

## 頭出し

### CD 再生中にスキップボタン（⏮スキップ／サーチ⏭・－サーチ選局＋・時刻合せ）を短押しする

- **スキップボタン**ᐅᐅ を押すと再生中の曲番の次の曲番の頭出しになります。
- **スキップボタン**ᐊᐊ を押すと再生中の曲番の頭出し、二度押すと再生中の前の曲番の頭出しになります。

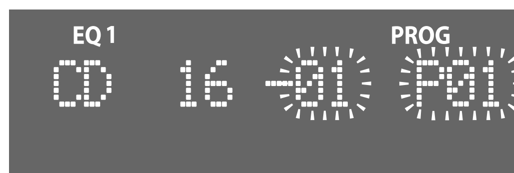
## プログラム再生(あらかじめプログラムした曲順で演奏する)

### 1 CD停止中にプログラムボタン（プログラム／プリセット）を押す

液晶表示部に“PROG”表示が点灯します。

プログラム予約した曲数と最初の曲番が表示され、“P01”が点滅します。

**サーチボタン**（⏮スキップ／サーチ⏭・－サーチ選局＋・時刻合せ）を押して、曲番を選ぶことができます。




**お知らせ**

- プログラム設定のしかたは 27 ページに載せてあります。

### 2 再生ボタン（再生／一時停止）を押す

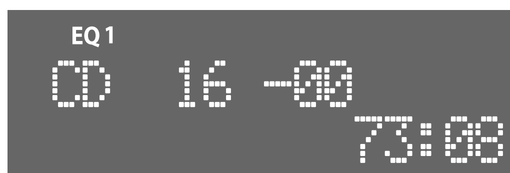
プログラム予約した曲の再生が始まります。

## プログラム再生の取消

プログラム再生モードを通常再生モードにするには、プログラム再生で停止しているとき、**クリアボタン**（停止/決定 ▢ クリア/消去）を押します。

## 1曲リピート再生（同じ曲の再生を繰り返す）

**1** **CDの通常再生または一時停止中にサーチボタン**（スキップ/サーチ ◁◁ ▷▷ −サーチ選局＋ 時刻合せ）**を押す**




**サーチボタン**（◁◁ ▷▷）を押して、リピートしたい曲番を選びます。

**2** **再生中にリピートボタン**（リピート CD）**を押す**




液晶表示部に"REPEAT 1"が表示されます。

・ 現在の曲がリピート再生されます。

**3** **一時停止のとき再生ボタン**（再生/一時停止 ▷II）**を押す**




選曲した曲の再生が始まります。

## 全曲リピート再生（セットしたCDに収録されている全曲を繰り返し再生する）

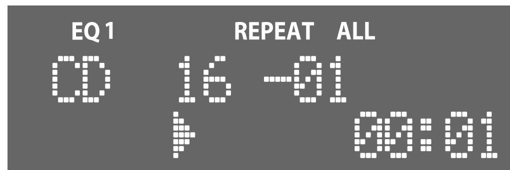
**1** **CDの通常再生または一時停止中にリピートボタン**（リピート CD）**を二度押す**




液晶表示部に"REPEAT ALL"が表示されます。

・ **サーチボタン**（◁◁ ▷▷）を押して選曲すると、選曲した曲から全曲リピート再生ができます。

**2** **再生ボタン**（再生/一時停止 ▷II）**を押す**



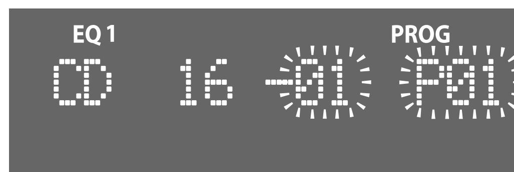

現在の曲から全曲リピート再生が始まります。

## プログラムリピート再生(プログラムした曲すべてを繰り返し再生する)

**1** CD停止中に、**プログラムボタン**（プログラム／プリセット）**を押す**

液晶表示部に“RROG”が表示されます。

・**サーチボタン**（スキップ／サーチ）を押して選曲すると、選曲した曲からプログラムリピート再生ができます。




**2** **再生ボタン**（再生／一時停止）**を押す**

一度押すと、プログラム再生が始まります。

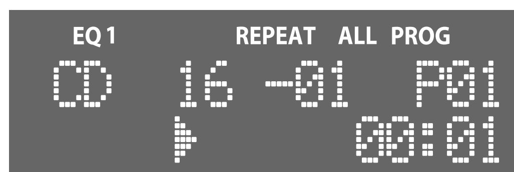
もう一度**一時停止ボタン**（再生／一時停止）押すと、一時停止します。




**3** **プログラム再生中または一時停止中にリピートボタン**（リピート）**を二度押す**

“REPEAT ALL”が表示され、プログラムリピート再生が始まります。

・**リピートボタン**（リピート）を押して“REPEAT 1”を表示させた場合は、1曲のリピート再生となります。




## リピート再生の取消

**リピート再生中に“REPEAT 1”または“REPEAT ALL”の表示が消えるまでリピートボタン**（リピート）**を一度または二度押す**

リピート再生が解除されます。

・プログラム再生のとき、さらに**クリアボタン**（停止／決定 クリア／消去）を押すと、プログラム再生が解除され、“PROG”の表示が消えます。

### お知らせ

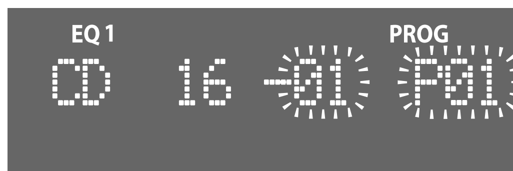
● CDが正しい位置にのっていないと、CDに傷をつけたり故障の原因となります。
● CDの表裏を逆に入れると“NO DISC”と表示され、再生できません。
● CDに傷、指紋やホコリがついていると、再生できないことがあります。

## プログラム（曲順）の設定

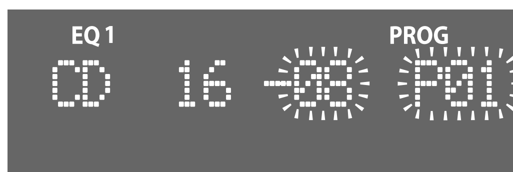
お好みの曲を 40 曲までプログラム予約できます。

*1* **CD停止中にプログラムボタン［プログラム／プリセット］を押す**

液晶表示部に“PROG”が点灯し、プログラムされてない場合、“01　P01”と表示され“P01”が点滅します。

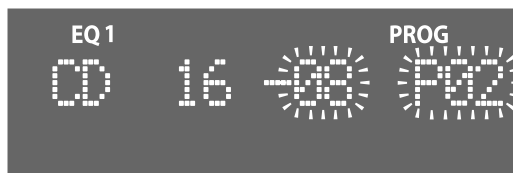



*2* **サーチボタン［◁◁｜▷▷］（⏮スキップ／サーチ⏭、－サーチ選局＋、時刻合せ）を押し、プログラム予約をしたい曲番を選ぶ**



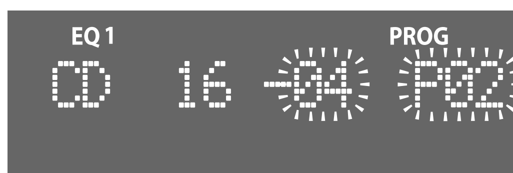

*3* **プログラムボタン［プログラム／プリセット］を押し、決定する**

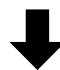
“08　P02”が表示され“P02”が点滅します。

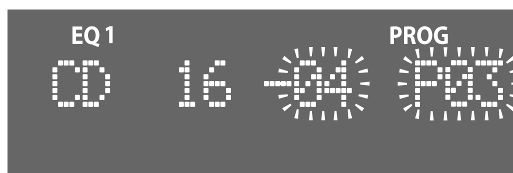



*4* **次の曲番をプログラム予約するときは、サーチボタン［◁◁｜▷▷］（⏮スキップ／サーチ⏭、－サーチ選局＋、時刻合せ）を押してからプログラムボタン［プログラム／プリセット］を押し、プログラム予約をする**

プログラム予約を続けるときは、この操作を繰り返します。






使いかた

## プログラムした曲番の変更

**プログラムした曲番を変更するときは、プログラム設定を取り消してから設定し直してください。**

---

## プログラム予約の確認

**プログラム予約を確認するにはCD停止中にスキップボタン**（スキップ / サーチ − サーチ選局 + 時刻合せ）**を押す**

**スキップボタン**（スキップ / サーチ − サーチ選局 + 時刻合せ）を押すたびにプログラム予約した番号(演奏順)と、プログラム予約した曲番が表示されます。

---

## プログラム設定を取り消す

**設定したプログラム予約を取り消すときは、CD停止中にCDふたを開ける、または他の機能モードに切り換えてください。**

---

# MP3 ディスクを聴く

MP3 ディスクの音楽を聞きます。

一般に、MP3 ディスク（MP3 ファイル形式で記録されたディスク）は CD のアルバムに相当するホルダーと、アルバムの中の曲名に相当するファイルで構成されています。

## MP3ディスクの準備

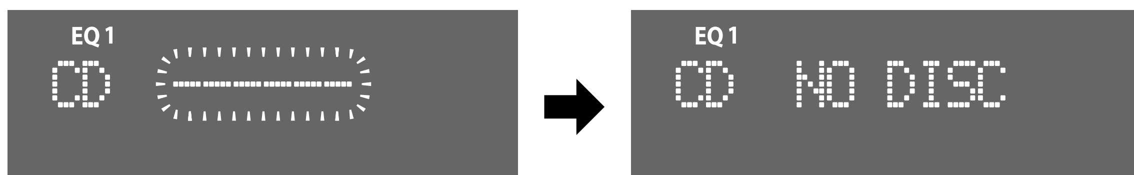
### 1 電源ボタン(電源)を押して電源を入れる

“HELLO”が表示された後、前回使用した機能モードが表示されます。

### 2 本体のCDボタン(CD リピート)を押してCDモードにする

“-- -- --”が約5～10秒間点滅し“NO DISC”が表示されます。

- MP3ディスクを入れたままにしておいた場合、総ホルダー数と総ファイル数が表示されます。




### 3 CDふた(押す 開/閉)を押してCDふたを開け、MP3ディスクを入れる

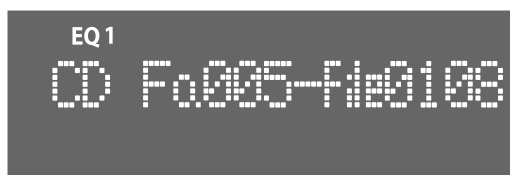
CDふたを開けると“CD OPEN”が表示されます。




### 4 CDふたを閉める

“-- -- -- --”が点滅しMP3ディスク の読み込みが始まり、読み込み後総ホルダー数と総ファイル数が表示されます。

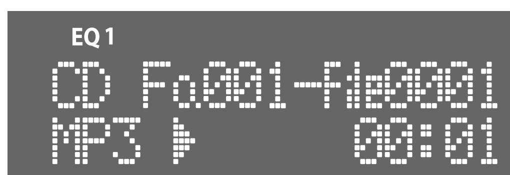
- 約10分間ボタン操作をしないと、“BYE BYE”と表示後電源が切れます。




## 通常再生

### 再生ボタン(再生/一時停止)を押す

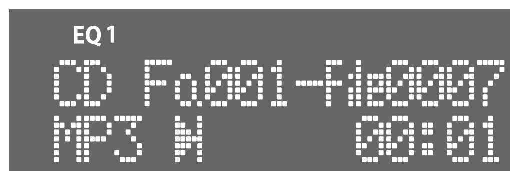
再生マーク ▶ が表示され、ホルダー番号 001 - ファイル番号0001から再生が始まります。ホルダー番号とファイル番号、再生経過時間が表示されます。



# MP3 ディスクを聴く（つづき）

## 再生の一時停止

### MP3ディスク再生中に一時停止ボタン 再生/一時停止 ▷II を押す




MP3ディスク再生が一時停止します。
一時停止マークが表示され、再生経過時間が点滅します。

もう一度**再生ボタン** 再生/一時停止 ▷II を押すと、MP3ディスク再生が始まります。

• 一時停止中10分間操作がないと電源が切れます。

---

## 聴きたい曲から聴く（スキップ）

### *1* MP3ディスク停止中にSD/USBホルダーボタン（−SD/USB ホルダー＋ ▽ △ −プリセット選局＋）を押してホルダー番号を選ぶ。

● 短押しすると、１ホルダーずつ進みます。
● 長押しすると、連続して進みます。

---

### *2* 再生ボタン 再生/一時停止 ▷II を押す

再生マークが表示され、選んだ曲番から再生が始まります。総曲数と曲番、再生経過時間が表示されます。

---

## 再生の停止

### MP3ディスク再生中に停止ボタン 停止/決定 □ クリア/消去 を押す

MP3ディスクの再生が停止します。**停止ボタン** 停止/決定 □ クリア/消去 を押さなくても最終曲が終了すると停止します。

• 停止すると液晶表示部には総ホルダー数と総ファイル数が表示されます。
• 停止中10分間操作がないと電源が切れます。

---

**お知らせ**

● CDモードで、**外部入力ボタン**（外部入力）、**ラジオボタン** AM/FM（ラジオ）、**SD/USBボタン** リピート（SD/USB）を押すとMP3ディスクは停止し、それぞれのモードになります。
● 録音中は切り換わりません、**停止ボタン** 停止/決定 □ クリア/消去 を押してから、切り換えてください。

# 早送り／早戻し

## MP3ディスク再生中にスキップボタン(⏮スキップ／サーチ⏭ −サーチ選局＋ 時刻合せ)を長押しする

- **スキップボタン**▷▷ を押すと早送りになります。
- **スキップボタン**◁◁ を押すと早戻しになります。

# 頭出し

## MP3ディスク再生中にスキップボタン(⏮スキップ／サーチ⏭ −サーチ選局＋ 時刻合せ)を短押しする

- **スキップボタン**▷▷ を押すと再生中のファイルの次のファイルの頭出しになります。
- **スキップボタン**◁◁ を押すと再生中のファイルの頭出し、二度押すと再生中の前のファイルの頭出しになります。

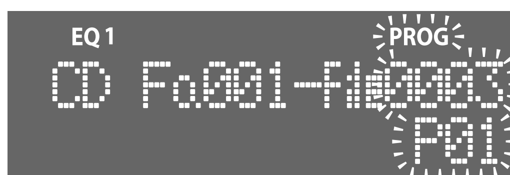
# プログラム再生(あらかじめプログラムしたファイル順で演奏する)

**1** **MP3ディスク停止中にプログラムボタン**(プログラム／プリセット)**を押す**

液晶表示部に"PROG"表示が点灯します。

プログラム予約したホルダー番号と最初のファイル番号が表示され、ファイル番号と"P01"が点滅します。

**SD/USBホルダーボタン**(−SD/USBホルダー＋ ▽△ −プリセット選局＋)と**サーチボタン**(⏮スキップ／サーチ⏭ −サーチ選局＋ 時刻合せ)を押して、ホルダー番号とファイル番号を選ぶことができます。




**2** **再生ボタン**(再生／一時停止 ▷II)**を押す**

プログラム予約したファイルの再生が始まります。



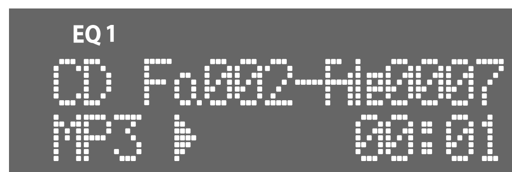

## プログラム再生の取り消し

プログラム再生モードを通常再生モードにするには、プログラム再生で停止しているとき、**クリアボタン**(停止／決定 □ クリア／消去) を押します。

## 1ファイルリピート再生（同じファイルの再生を繰り返す）

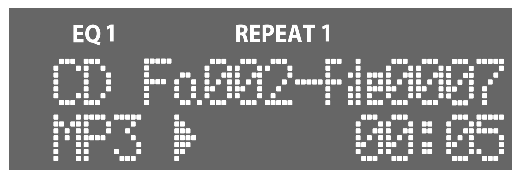
**1** **MP3ディスクの通常再生または一時停止中にサーチボタン（⏮スキップ／サーチ⏭　－サーチ選局＋　時刻合せ）を押す**

**SD/USBホルダーボタン（－SD/USBホルダー＋　－プリセット選局＋）とサーチボタン（⏮スキップ／サーチ⏭　－サーチ選局＋　時刻合せ）**を押して、リピートしたいファイル番号を選びます。



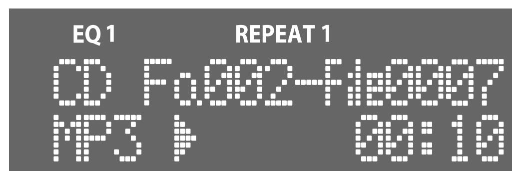

**2** **再生中にリピートボタン（リピート CD）を押す**

液晶表示部に“REPEAT 1”が表示されます。
- 現在のファイルがリピート再生されます。




**3** **一時停止のとき、再生ボタン（再生／一時停止 ▷II）を押す**

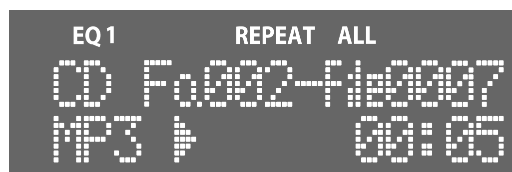
選んだファイルのリピート再生が始まります。




## 全ファイルリピート再生（セットしたMP3ディスクに収録されている全ファイルを繰り返し再生する）

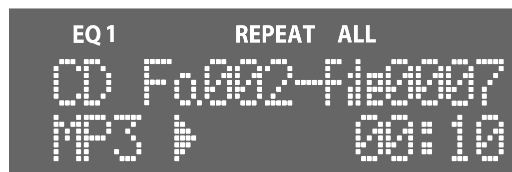
**1** **MP3ディスクの通常再生または一時停止中にリピートボタン（リピート CD）を二度押す**

液晶表示部に“REPEAT ALL”が表示されます。
- **SD/USBホルダーボタン（－SD/USBホルダー＋　－プリセット選局＋）とサーチボタン（⏮スキップ／サーチ⏭　－サーチ選局＋　時刻合せ）**を押してファイルを選ぶと、選んだファイルから全ファイルリピート再生ができます。




**2** **再生ボタン（再生／一時停止 ▷II）を押す**

現在のファイルから全ファイルリピート再生が始まります。



## プログラムリピート再生(プログラムしたファイルすべてを繰り返し再生する)

*1* MP3ディスク停止中に、**プログラムボタン** プログラム/プリセット **を押す**

液晶表示部に"RROG"が表示されます。

- **SD/USBホルダーボタン** −SD/USBホルダー+ ▽ △ −プリセット選局+ と**サーチボタン** ⏮スキップ/サーチ⏭ ≪ ≫ −サーチ選局+ 時刻合せ を押してファイルを選ぶと、選んだファイルからプログラムリピート再生ができます。




*2* **再生ボタン** 再生/一時停止 ▷II **を一度または二度押す**

一度押すと、プログラム再生が始まります。

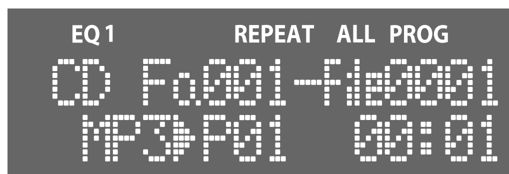
もう一度**一時停止ボタン** 再生/一時停止 ▷II 押すと、一時停止します。




*3* **プログラム再生中または一時停止中にリピートボタン** リピート CD **を二度押す**

"REPEAT ALL"が表示され、プログラムリピート再生が始まります。

- **リピートボタン** リピート CD を押して"REPEAT 1"を表示させた場合は、1曲のリピート再生となります。




## リピート再生の取消

**リピート再生中に"REPEAT 1"または"REPEAT ALL"の表示が消えるまでリピートボタン** リピート CD **を一度または二度押す**

リピート再生が解除されます。

- プログラム再生のとき、さらに**クリアボタン** 停止/決定 □ クリア/消去 を押すと、プログラム再生が解除され、"**PROG**"の表示が消えます。

### お知らせ

- MP3ディスクが正しい位置にのっていないと、MP3ディスクに傷をつけたり故障の原因となります。
- MP3ディスクの表裏を逆に入れると"NO DISC"と表示され、再生できません。
- MP3ディスクに傷、指紋やホコリがついていると、再生できないことがあります。

# MP3 ディスクを聴く（つづき）

## プログラム（ファイル順）の設定

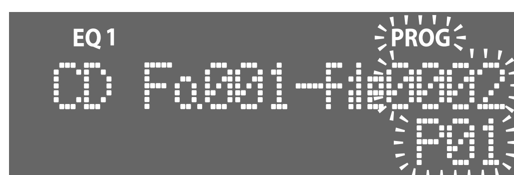
お好みのファイルを 40 ファイルまでプログラム予約できます。

***1*** **MP3 ディスク停止中にプログラムボタン（プログラム/プリセット）を押す**

液晶表示部に“PROG”が点灯し、プログラムされてない場合、“Fo.001-File0001 P01”が表示され“P01”が点滅します。




***2*** **SD/USB ホルダーボタン（− SD/USB ホルダー ＋ / − プリセット選局 ＋）とサーチボタン（⏮ スキップ / サーチ ⏭ / − サーチ選局 ＋ / 時刻合せ）を押し、プログラム予約をしたいファイル番号を選ぶ**




***3*** **プログラムボタン（プログラム/プリセット）を押し、決定する**

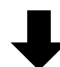
“Fo.001-File0002 P02”が表示され“P02”が点滅します。

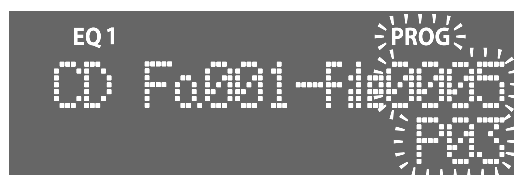



***4*** **次のファイルをプログラム予約するときは、SD/USB ホルダーボタン（− SD/USB ホルダー ＋ / − プリセット選局 ＋）とサーチボタン（⏮ スキップ / サーチ ⏭ / − サーチ選局 ＋ / 時刻合せ）を押してファイルを選んでからプログラムボタン（プログラム/プリセット）を押し、プログラム予約をする**

プログラム予約を続けるときは、この操作を繰り返します。





## プログラムしたファイル番の変更

**1** MP3ディスク停止中に、**プログラムボタン**（プログラム／プリセット）**を押す**

**プログラムボタン**（プログラム／プリセット）を押すたびにプログラム予約した番号(再生順)と、プログラム予約したホルダー番号・ファイル番号が表示されます。

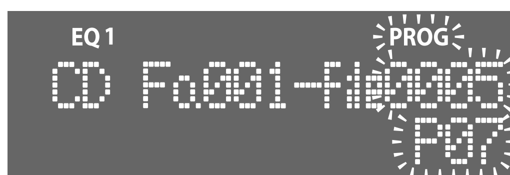
- このとき番号は点滅します。

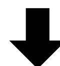
---

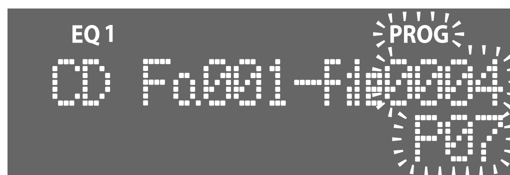
**2** **変更したいプログラム番号のファイル番号が点滅しているとき、スキップボタン**（⏮スキップ／サーチ⏭　－サーチ選局＋　時刻合せ）**を押す**

プログラム予約したファイルが変更されます。

例：P07 番のファイル0005を0004 に変更する






---

## プログラム予約の確認

**プログラム予約を確認するにはMP3ディスク停止中にプログラムボタン**（プログラム／プリセット）**を押す**

**プログラムボタン**（プログラム／プリセット）を押すたびにプログラム予約した番号(演奏順)と、プログラム予約したホルダー番号・ファイル番号が表示されます。
このとき曲番は点滅します。

---

## プログラム設定を取り消す

**設定したプログラム予約を取り消すときは、MP3ディスク停止中にCDふたを開ける、または他の機能モードに切り換えてください。**

---

# SD カード /USB メモリーを聴く

SD カードまたは USB メモリーの音楽を聴きます。

一般に、SD カードや USB メモリーは CD のアルバムに相当するホルダーと、アルバムの中の曲名に相当するファイルで構成されています。

● SD カード /USB メモリーについては、事前に 6 ページを参照してください。

## SD カードの準備

**1** **電源ボタン(電源) を押して電源を入れる**

"HELLO" が表示された後、前回使用した機能モードが表示されます。

---

**2** **SD/USB ボタン(SD/USB)(リピート) を押す**

液晶表示部に"SD NO SD"または"USB NO USB"が表示されます。

EQ 1
SD NO SD

---

**3** **SD カードを SD カードスロットへ、またはUSB メモリーを USB ポートに差し込む**

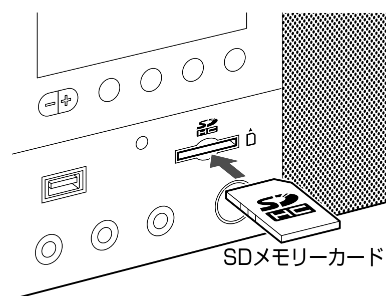
SD カードは表面を上にして、カチッと音がするまでしっかり差し込んでください。

液晶表示部に"SD READING"または"USB READING"が点滅しファイルを読み込みます。

読み込みが終了すると、液晶表示部に SD カードまたは USB メモリーの総ホルダー数と総ファイル数、空き容量がパーセント表示されます。

- ファイル数が多いと読み込みに時間がかかることがあります。
- 何回も記録消去、再生を繰り返した SD カードまたは USB メモリーは使用できるホルダー数が少なくなって "SD FULL" または "USB FULL" が表示されることがあります。この場合は SD カードまたは USB メモリーをフォーマットし直すことをおすすめします。

EQ 1
SD Fo.008-File0108
CAP.38



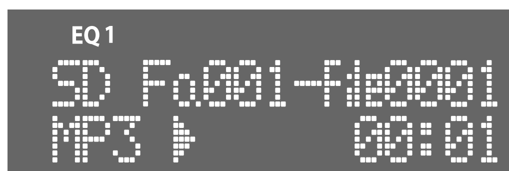

---

**お願い**

● SD カードは正しく入れてください。表面と裏面を逆にして入れないでください。

## 通常再生

### 再生ボタン 再生/一時停止 [▷II] を押す




再生マーク▶が表示され、ホルダー番号001-ファイル番号0001から再生が始まります。
ホルダー番号-ファイル番号と再生経過時間が表示されます。

## 再生の一時停止

### SDカードまたはUSBメモリー再生中に一時停止ボタン 再生/一時停止 [▷II] を押す

一時停止マークが表示され、再生経過時間が点滅します。もう一度**再生ボタン** 再生/一時停止 [▷II] を押すとSDカードまたはUSBメモリーの再生が始まります。

- 一時停止中10分間操作がないと電源が切れます。

## 聴きたいファイルから聴く(スキップ)

### 1 SDカードまたはUSBメモリー停止中にSD/USBホルダーボタン − SD/USBホルダー + [▽ | △] − プリセット選局 + を押してホルダー番号を選ぶ

- 短押しすると、1ホルダーずつ次または前の曲へ進みます。
- 長押しすると、連続して進みます。

### 2 サーチボタン ⏮スキップ/サーチ⏭ [≪ | ≫] − サーチ選局 + 時刻合せ を押してファイル番号を選ぶ

- 短押しすると、1ファイルずつ次または前の曲へ進みます。
- 長押しすると、連続して進みます。
- 再生中**スキップボタン** ⏮スキップ/サーチ⏭ [≪ | ≫] − サーチ選局 + 時刻合せ を押すごとに再生中のファイルの頭に戻したり次のファイルの頭に進めたりできます。

使いかた

## 再生の停止

### SDカードまたはUSBメモリー再生中に停止ボタン 停止／決定 ▢ クリア／消去 を押す

SDカードまたはUSBメモリーを取り出すには**停止ボタン** 停止／決定 ▢ クリア／消去 を押してからSDカードを押して引き抜きます。またはUSBメモリーを引き抜きます。

- 停止中10分間操作がないと電源が切れます。

## 早送り／早戻し

### SDカードまたはUSBメモリー再生中にスキップボタン ⏮スキップ / サーチ⏭ ◁◁ ▷▷ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ を長押しする

- **スキップボタン** ▷▷ を押すと早送りになります。
- **スキップボタン** ◁◁ を押すと早戻しになります。

## 頭出し

### SDカードまたはUSBメモリー再生中にスキップボタン ⏮スキップ / サーチ⏭ ◁◁ ▷▷ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ を短押しする

- **スキップボタン** ▷▷ を押すと再生中のファイルの次のファイルの頭出しになります。
- **スキップボタン** ◁◁ を押すと再生中のファイルの頭出し、二度押すと再生中の前のファイルの頭出しになります。

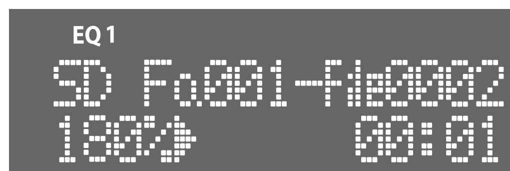
## 早聞き / 遅聞き

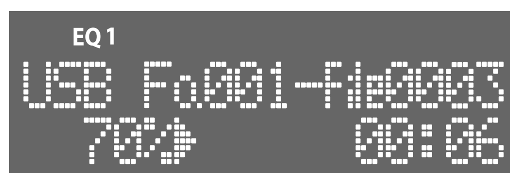
### SDカードまたはUSBメモリー再生中に

### 遅聞き | 早聞きボタン 遅聞き | 早聞き − ＋ を押す

液晶表示部に早聞きまたは遅聞きの再生スピードが表示されます。

- **早聞きボタン** 遅聞き | 早聞き − ＋ を押すごとに120%→140%→180%と３段階の早聞きに切り換わります。
- **遅聞きボタン** 遅聞き | 早聞き − ＋ を押すごとに90%→80%→70%と３段階の遅聞きに切り換わります。
- **再生ボタン** 再生／一時停止 ▷II を押すと、通常再生のスピードに戻ります。



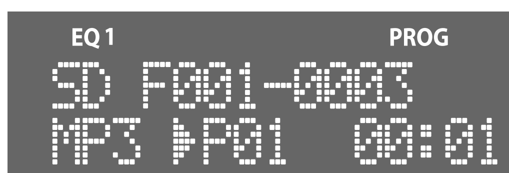
## プログラム再生(あらかじめ予約したファイルをプログラムしたファイル順で演奏する)

**1** **SDカードまたはUSBメモリー停止中にプログラムボタン[プログラム/プリセット]を押す**

液晶表示部に“PROG”表示が点灯します。

プログラム予約したホルダー番号と最初のファイル番号が表示され、“P01”が点滅します。

**SD/USBホルダーボタン**[▽ △]と**サーチボタン**[◁◁ ▷▷]を押して、ホルダー番号とファイル番号を選ぶことができます。




**2** **再生ボタン[▷II]を押す**

プログラム予約したファイルの再生が始まります。

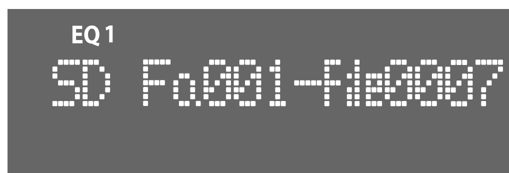
### プログラム再生の取消

プログラム再生モードを通常再生モードにするには、プログラム再生で停止しているとき、**クリアボタン**[□]を押します。

## 1ファイルリピート再生(同じ曲の再生を繰り返す)

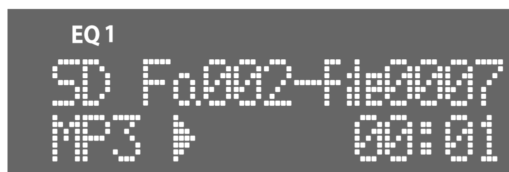
**1** **SDカードまたはUSBメモリー停止中にサーチボタン[◁◁ ▷▷]を押す**

**SD/USBホルダーボタン**[▽ △]と**サーチボタン**[◁◁ ▷▷]を押して、リピートしたいファイル番号を選びます。



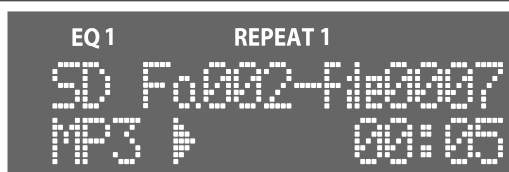

**2** **再生ボタン[▷II]を押す**

通常の再生が始まります。




**3** **リピートボタン[SD/USB]を押す**

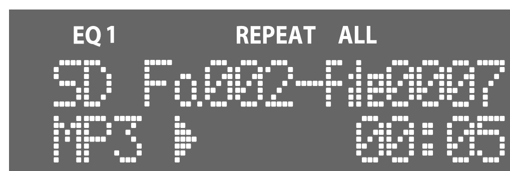
液晶表示部に“REPEAT 1”が表示され、選んだファイルのリピート再生が始まります。



# SD カード /USB メモリーを聴く（つづき）

## 全曲リピート再生(セットしたSD／USBに収録されている全曲を繰り返し再生する)

**1** **SDカードまたはUSBメモリー再生または一時停止中にリピートボタン(SD/USB)を二度押す**




液晶表示部に"REPEAT ALL"が表示されます。

再生中のとき、現在のファイルから全ファイルリピート再生が始まります。

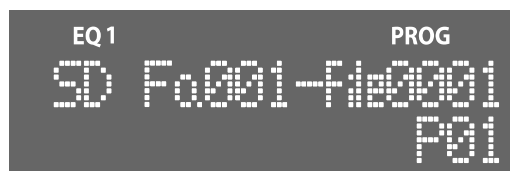
- **SD/USBホルダーボタン**(▽|△)と**サーチボタン**(◁◁|▷▷)を押してファイルを選ぶと、選んだファイルから全ファイルリピート再生ができます。

**2** **一時停止中とき再生ボタン**(▷II)**を押す**

現在のファイルから全ファイルリピート再生が始まります。

## プログラムリピート再生(プログラムしたファイルすべてを繰り返し再生する)

**1** **SDカードまたはUSBメモリー停止中に、プログラムボタン**(プログラム/プリセット)**を押す**




液晶表示部に"PROG"が表示されます。

- **SD/USBホルダーボタン**(▽|△)を押してプログラム番号を選ぶと、選んだプログラムからプログラムリピート再生ができます。

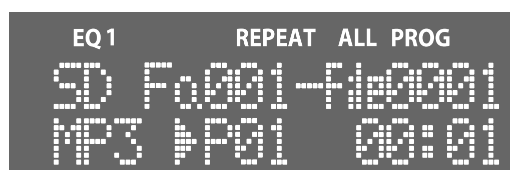
**2** **再生ボタン**(▷II)**を押す**




一度押すと、プログラム再生が始まります。

もう一度**一時停止ボタン**(▷II)押すと、一時停止します。

**3** **プログラム再生中または一時停止中にリピートボタン**(CD)**を二度押す**




"REPEAT ALL"が表示され、プログラムリピート再生が始まります。

- **リピートボタン**(CD)を押して"REPEAT 1"を表示させた場合は、1曲のリピート再生となります。

## リピート再生の取り消し

**リピート再生中に"REPEAT 1"または"REPEAT ALL"の表示が消えるまでリピートボタン(リピート SD/USB) を押す**

リピート再生が解除されます。

・ プログラム再生のとき、さらに**クリアボタン** (停止/決定 クリア/消去) を押すと、プログラム再生が解除され、"PROG"の表示が消えます。

### お知らせ

● SD カードを正しい向きに差し込まないと、SD カードに傷をつけたり故障の原因となります。
● SD カードに傷、指紋やホコリがついていると、再生できないことがあります。

## プログラム(曲順)の設定

お好みのファイルを 40 ファイルまでプログラム予約できます。

***1*** **SDカードまたはUSBメモリー停止中にプログラムボタン(プログラム プリセット) を押す**

液晶表示部に"PROG"が点灯し、プログラムされてない場合、"F001-0001 P01"が表示され"P01"が点滅します。




***2*** **SD/USBホルダーボタン(− SD/USBホルダー + / − プリセット選局 +) とサーチボタン(スキップ/サーチ − サーチ選局 + 時刻合せ) を押し、プログラム予約をしたいファイル番号を選ぶ**

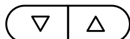



***3*** **プログラムボタン(プログラム プリセット) を押し、決定する**

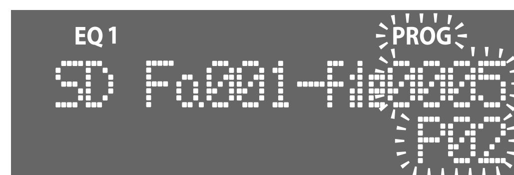
"Fo.001-File 0001　P02"が表示され"P02"が点滅します。

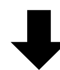


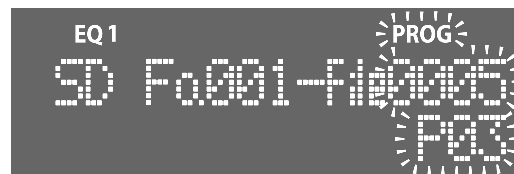

使いかた

**4** **次のファイルをプログラム予約するときは、SD/USB ホルダーボタン****とサーチボタン****を押してファイルを選んでからプログラムボタン**（プログラム／プリセット）**を押し、プログラム予約をする**

プログラム予約を続けるときは、この操作を繰り返します。






## プログラムしたファイル番の変更

**1** SDカードまたはUSBメモリー停止中に**プログラムボタン**（プログラム／プリセット）を押す

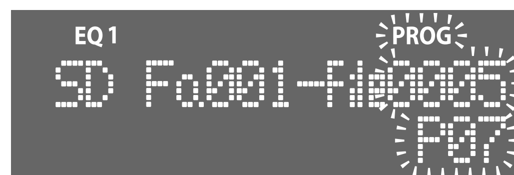
**プログラムボタン**（プログラム／プリセット）を押すたびにプログラム予約した番号(再生順)と、プログラム予約したホルダー番号・ファイル番号が表示されます。

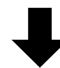
- このとき番号は点滅します。

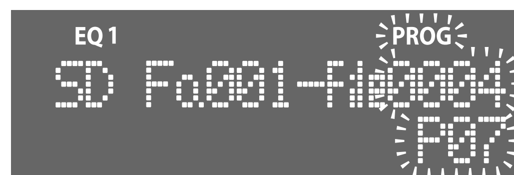
**2** **変更したいプログラム番号の曲番が点滅しているとき、スキップボタン****を押す**

プログラム予約した曲番が変更されます。

例：P07番のファイル0005を0004に変更する





## プログラム予約の確認

**プログラム予約を確認するにはSDカードまたはUSBメモリー停止中にプログラムボタン（プログラム／プリセット）を押す**

**プログラムボタン**（プログラム／プリセット）を押すたびにプログラム予約した番号(演奏順)と、プログラム予約したホルダー番号・ファイル番号が表示されます。

- このとき番号は点滅します。

## プログラム設定を取り消す

**設定したプログラム予約を取り消すときは、SDカードまたはUSBメモリー停止中に取りはずしてください。**

### お知らせ

- CD、ラジオ、外部入力に切り換えたり、電源を切ったりすると、設定したプログラムは解除されます。

# ラジオを聴く

FM 放送または AM 放送を受信します。
放送局をプリセットできます。

## ラジオの準備

**1** **電源ボタン(電源) を押して電源を入れる**

"HELLO"が表示された後、最後に使った機能モードが表示されます。(ラストメモリー表示)

**2** **ラジオボタン(AM/FM ラジオ) を押してラジオモードにします。**

液晶表示部に"AM"または"FM"とその受信周波数が表示されます。

AM受信の例

EQ 1
AM 1629kHz

FM受信の例

ST EQ 1
FM 76.1MHz

## 通常受信

**1** **AM/FMボタン(AM/FM ラジオ) を押し、受信バンドを選ぶ**

**AM/FMボタン**(AM/FM ラジオ) を押すごとにFM → AM → FM・・・と順にバンドが変わります。

**2** **サーチ選局ボタン(⏮スキップ / サーチ⏭ ◁◁ ▷▷ − サーチ選局 + 時刻合せ) を押して放送局を選ぶ**

長押してボタンから指を離すと、最初に受信した周波数で自動的に停止します。

再度ボタンを長押しすると、次の電波の強い放送局を探し、自動受信します。

放送局間の受信ノイズ(雑音)で停止したときはもう一度長押しします。

- FMステレオ放送を受信した場合は、"**ST**"の表示が点灯します。

AM受信の例

EQ 1
AM 1242kHz

FM受信の例

ST EQ 1
FM 78.0MHz

## プリセット受信

**プリセット選局ボタン（－SD/USB ホルダー＋ ▽ △ －プリセット選局＋）を押す**

ボタンを押すごとにプリセットされたプリセット番号と放送局の周波数が表示されます。

プリセットのしかたについては46～47ページをご覧ください。

EQ1
AM 1629kHz P01

ST EQ1
FM 76.1MHz P01

## 音量を調節するには

**音量ボタン（音量 ▽ △）を押して音量を調節する**

ボタンを押している間だけ段階的に調節することができます。

EQ1
VOL.15

## 音質を調節するには

**音質ボタン（EQ 1.2.3 音質 マイク エコー 入/切）を押して音質を調節する**

ボタンを押すごとに、"EQ1"→"EQ2"→"EQ3"→"EQ1"と順に変わります。

お好みの音質に調整してください。

EQ 2
AM 1629kHz

使いかた

## 放送局（受信周波数）を記憶させる（プリセット）

### ● オートプリセット選局

**1** **AM/FMボタン（AM/FM ラジオ）を押し、受信するバンドを選ぶ**

FM

ST EQ 1
FM 76.1MHz

**2** **プリセットボタン（プログラム／プリセット）を長押しする**

- プリセット番号の１番から順に、受信周波数の低い方から高い方に受信状態の良い放送局を自動的にサーチし、自動的に記憶します。
- プリセットはAMは10局、FMは20局できます。

例：FMオートプリセット後

ST EQ 1
FM 76.1MHz P03

## ● 好きな局を選んでプリセット

**1** AM/FMボタン（AM/FM ラジオ）を押し、受信するバンドを選ぶ

ST EQ1
FM 84.2MHz

**2** サーチ選局ボタン（⏮スキップ/サーチ⏭ ◁◁ ▷▷ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ）を押して受信する周波数を選ぶ

ST EQ1
FM 76.1MHz

**3** プリセットボタン（プログラム プリセット）を押す

液晶表示部にプリセット番号が点滅し、受信している周波数が表示されます。

ST EQ1
FM 76.1MHz P01

**4** 番号を変えたいときは番号が点滅しているときにプリセット選局ボタン（−SD/USBホルダー＋ ▽ △ − プリセット選局 ＋）を押して、設定するプリセット番号を選ぶ

ST EQ1
FM 76.1MHz P03

**5** プリセットボタン（プログラム プリセット）を押す

設定したプリセット番号に希望の放送局がプリセットされます。

ST EQ1
FM 76.1MHz P03

**6** 次の局をプリセットするときは、手順の3〜6を繰り返す

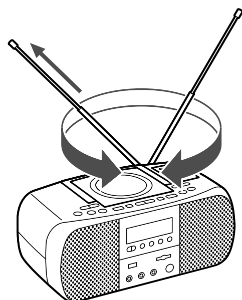
- プリセットはAMは10局、FMは20局できます。

# ラジオを聴く（つづき）

## よりよい受信をするために

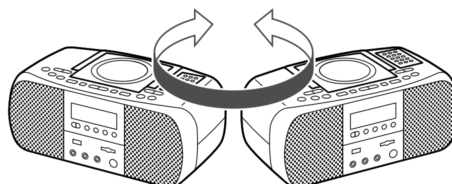
### FM放送

ロッドアンテナを伸ばし、最もよく聴こえる方向にアンテナを向けてください。



### AM放送

最もよく聴こえる方向に本体を向けてください。



## FMステレオ放送の受信について

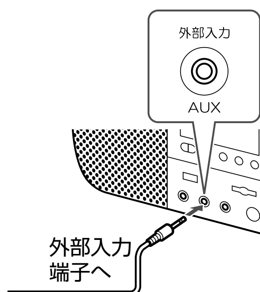
- ステレオ放送を受信すると“ST”が表示されます。受信状態が悪化すると自動的にノイズの少ないモノラルに切り換わり、“ST”表示は消えます。
- AM ステレオ放送には対応していません。

**お願い**

- 近くに置いたテレビの画面に色ズレを生じたり、この商品のラジオにテレビやパソコンからの雑音が入る場合は、この商品をテレビやパソコンから離してご使用ください。
- ロッドアンテナの向きを調節するときは、無理な力を加えないでください。ロッドアンテナが破損します。

# 外部音声機器を聴く

外部入力端子に 3.5 φステレオミニプラグ付接続コード（別売）をつないで、携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーなどを接続して本機のスピーカーから音声を楽しむことができます。




**1** 電源ボタン（電源）を押す

液晶表示部に"HELLO"が表示された後、前回使用した機能モードが表示されます。

- 電池の場合、バックライトの点灯は約 10 秒です。

**2** 外部入力ボタン（外部入力）を押し外部入力モードにする

液晶表示部に"AUX"と"LINE IN"が表示されます。

EQ 1
AUX LINE IN

**3** 外部音声機器の音声出力端子（イヤホン端子、ヘッドホン端子、ライン出力端子）を本機の外部入力端子へ接続する（接続コードは別売）

**4** 外部入力端子に接続した音声機器の音声を再生する

本機のスピーカーから音声が流れます。

**5** 音量ボタン（音量 ▽ △）で音量を調節する

外部機器で、音量を調節することもできます。

### お知らせ

- 携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーと接続するコードは、3.5 φステレオミニプラグ付接続コード（別売）を使用してください。

# カラオケを楽しむ

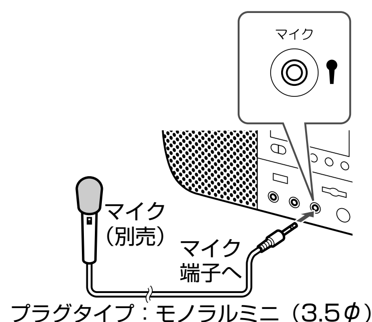
マイク端子に 3.5 φモノラルミニジャック付マイク（別売）をつないで、CD などから流れるカラオケを楽しむことができます。
SD カードまたは USB メモリーに録音することができます。

**1** **電源ボタン（電源）を押し電源を入れる**

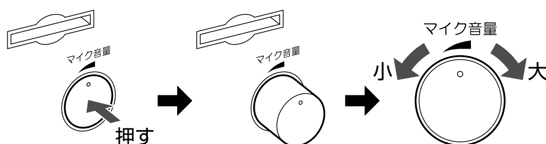
液晶表示部に“HELLO”が表示された後、前回使用した機能モードが表示されます。

**2** **マイクをマイク端子に接続する**

スピーカーからマイクの音声が出力されます。




**3** **マイク音量ダイヤル（マイク音量）を回してマイクの音量を調節する**




- **マイク音量ダイヤル**（マイク音量）を押すと、ダイヤルが飛び出てきます。
- 再度ダイヤルを押すと、奥へ戻ります。

**4** **カラオケ用のCDまたはMP3ディスク、SDカード、USBメモリーをセットする**

**お知らせ**

- カラオケを録音したいときは、CD のカラオケを使用してください。

**5** **カラオケの曲を選んで再生する**

# エコーを効かせるには

## マイクを接続しているとき、リモコンのマイクエコー入/切ボタン（EQ 1.2.3 音質 マイクエコー 入/切）を押す

マイクにエコーが効きます

- **マイクエコー入/切ボタン**（EQ 1.2.3 音質 マイクエコー 入/切）を押すごとに、エコーがON、OFFします。
- エコーを解除するときは、再度**マイクエコー入/切ボタン**（EQ 1.2.3 音質 マイクエコー 入/切）を押します。

### お知らせ

- ● マイクを入力したときの音質は接続前の音質（EQ1、2、3）となります。
- ● マイク入力の表示は、外部入力のときのみ“MIC IN”となります。

使いかた

# SD カード／ USB メモリーに録音する

一般に、SD カード／ USB メモリーは CD のアルバムに相当するホルダーとアルバムの中の曲名に相当するファイルで構成されます。SD カード／ USB メモリーには複数のホルダーとその中の複数のファイルを記録できます。

**● 録音とホルダー、ファイル表示の関係**

| | |
|---|---|
| CD<br>MP3ディスク | CD、MP3 ディスクを入れ換えて録音するごとに次のホルダー番号に変わります。 |
| 外部入力 | 録音を停止するごとに次のファイル番号に変わります。<br>連続録音は約 16 時間です。 |
| ラジオ<br>外部マイク | 録音を停止するごとに次のファイル番号に変わります。<br>連続録音は約 16 時間です。 |

**● SD カードまたは USB メモリーのデータが破損していた場合、読み込みが無しの場合、操作を受け付けない場合、いったん電源を切って、電源コードを抜き差ししてください。**

**● 録音した内容を記録しておくと、後で選曲するときなどに便利です。**

（録音のメモ例）

| ホルダー | 歌手名 | アルバム名 | ファイル | 曲名 | 時間 |
|---|---|---|---|---|---|
| F001 | ××× | ××× | 001 | ××× | ××× |
| F002 | △△△ | △△△ | 002 | △△△ | △△△ |
| F003 | ○○○ | ○○○ | 003 | ○○○ | ○○○ |
| ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ |

## SDカード／USBメモリーを準備する

### *1* 電源ボタン(電源) を押して電源を入れる

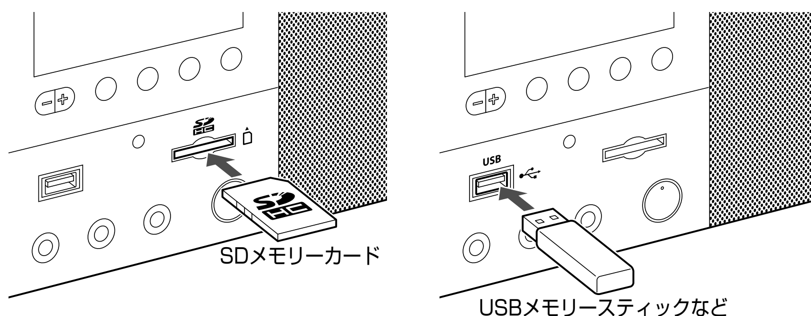
液晶表示部に“HELLO”が表示された後、最後に使った機能モードが表示されます。

### *2* SD/USBボタン SD/USB ◯ を押してSDカードまたはUSBメモリーを選ぶ

**SD/USBボタン** SD/USB ◯ を押すごとに、SDカードとUSBメモリーが切り換わります

### *3* SDカードをSDカードスロットへ入れる、またはUSBメモリーをUSBポートに差し込む

- SDカードは表面を上にして、カチッと音がするまで差し込んでください。
- 何回も記録消去、再生を繰り返したSDカードは使用できるホルダー数が少なくなって“FULL FOLD”が表示されることがあります。この場合はSDカードをフォーマットし直すことをおすすめします。




使いかた

## CD/MP3ディスクを録音する

**1** **CD ボタン リピート (CD) を押し、CD モードにする**

“-- -- --”が点滅後“CD”の“総曲数”と“総再生時間”または、MP3ディスクの“総ホルダー数”と“総ファイル数”が表示されます。

EQ 1
CD 16 -00
73:08

EQ 1
CD Fo238-Fle1108
CAP.38

**2** **CDふたを開け、CDまたはMP3ディスクを入れ、CDふたを閉める**

**3** **前面のSD/USBボタン SD/USB ○ を押して録音先となるSDカードまたはUSBメモリーを選ぶ**

録音先となる“SD”または“USB”が表示されます。

Media SD

**4** **倍速録音にしたいときは倍速録音ボタン 倍速録音 ○ を押す**

倍速録音マークが表示されます。

EQ 1
RECORDING x2

**お知らせ**

● MP3 ディスクは倍速録音ができません。

**5** **倍速表示が消えてから３秒以内に録音ボタン 録音 (●) を押す**

CDまたはMP3ディスクがまわり、再生しながらSDカードまたはUSBメモリーに録音します。再生音も同時に聴くことができます。SDカードまたはUSBメモリーの空きホルダーに順に録音します。録音経過時間も表示されます。

- ３秒を超えると、倍速はキャンセルされ通常録音になります。

EQ 1
CD Fo001-Fle0001
REC▸▸SD 0:01

## 6 SD/USBホルダーボタン（−SD/USBホルダー+ ▽ △ −プリセット選局+）またはサーチボタン（⏮スキップ/サーチ⏭ ⏪ ⏩ −サーチ選局+ 時刻合せ）を押して録音したい曲を選ぶ

## 7 録音を停止するときは

**停止ボタン**（停止/決定 クリア/消去）を押すとSDカードまたはUSBメモリーへの録音が停止します。CDまたはMP3ディスクの再生音は引き続き流れます。

- 録音中に**一時停止ボタン**（再生/一時停止）を押すと、CD再生/MP3ディスク再生とSD/USB録音が一時停止し、経過時間が点滅します。

もう一度**再生ボタン**（再生/一時停止）を押すと、再び再生と録音が始まります。

## 8 CD/MP3ディスクを停止するときは、再度停止ボタン（停止/決定 クリア/消去）を押す

CDまたはMP3ディスクの再生が停止します。

### お知らせ

- 録音する前にSDカードまたはUSBメモリーの空き容量を確認してください。
- SDカードまたはUSBメモリーが一杯になると自動的に止まります。
- スリープ時間（P67）を設定しているときは、録音中でも時間が来ると、電源が切れます。
- 液晶表示部に表示される空き容量は、あくまでも目安です。メモリー容量512MBのSDカードには目安で約120曲（8時間分）の録音できます。
- SDカードのロックを解除してからSDカードスロットに入れてください。
- 録音中はSDカードまたはUSBメモリーを直接抜かないでください。データが壊れる場合があるので必ず**停止ボタン**（停止/決定 クリア/消去）を押してから抜いてください。
- SDカードまたはUSBメモリーのホルダー番号はCDを入れ換える（ドアを開閉する）と、くり上がり、そのホルダーのファイル番号1から録音されます。
- 希望の曲から録音するときは、曲番を選び**録音ボタン**（録音）を二度押します。液書表示部に“REC ALL”が表示され、録音が開始されます。
- 希望の1曲だけを選んで録音するときは、曲番を選び**録音ボタン**（録音）を押します。

# SD カード／ USB メモリーに録音する（つづき）

## ラジオを通常録音する

- 受信電波が弱いなど受信環境が悪い場合、録音を開始するとノイズが増える場合はラジオ録音はおすすめできません。
- タイマー予約録音ができます。

### 1 ラジオボタン（AM/FM ラジオ）を押してラジオモードにする

液晶表示部に“AM”または“FM”とその受信周波数が表示されます。

### 2 AM/FMボタン（AM/FM ラジオ）を押して受信バンドを選ぶ

**AM/FMボタン**（AM/FM ラジオ）を押すごとにFM→AM→FM……と順にバンドが換わります。

### 3 前面のSD/USBボタン（SD/USB）を押して録音先となるSDカードまたはUSBメモリーを選ぶ

録音先となる“SD”または“USB”が表示されます。

- **SD/USBボタン**（SD/USB）を押すごとに液晶表示部に“Media SD”または“Media USB”が表示されます。




### 4 サーチ選局ボタン（⏮スキップ / サーチ⏭ ◁◁ ▷▷ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ）を押して録音する放送局を選ぶ

受信した放送局の“周波数”と“受信バンド”が表示されます。




### 5 録音ボタン（録音 ●）を押す

ラジオを聴きながら録音が始まります。




### 6 録音を停止するときは停止ボタン（停止／決定 □ クリア／消去）を押す

録音が停止します。ラジオは引き続き聴くことができます。

・ ラジオを切るときは電源を切ってください。

### お知らせ

- SD カードまたは USB メモリーのホルダー番号を変える場合は**停止ボタン**（停止／決定 □ クリア／消去）を押し、再度**録音ボタン**（録音 ●）を押してください。ホルダー番号がくり上がり、ファイル番号 1 から録音されます。

## 外部入力を録音する

デジタルオーディオプレーヤーなどの外部音声機器の音声を録音します。

**1** **外部入力ボタン(外部入力) を押して外部入力モードにする**

液晶表示部に“LINE IN”が表示されます。

**2** **外部入力端子へ音声機器を接続する**

**3** **前面のSD/USBボタン(SD/USB) を押して録音先となるSDカードまたはUSBメモリーを選ぶ**

録音先となる“SD”または“USB”が表示されます。

Media SD

**4** **外部音声機器の音声を出力する**

**5** **録音ボタン(録音) を押す**

録音が始まります。
モニター音も同時に聴くことができます。

EQ 1
AUX Fo001-Fle0001
REC ▶SD 0:01

**6** **録音を停止するときは停止ボタン(停止/決定 クリア/消去) を押す**

録音が停止します。モニター音は引き続き聴くことができます。

- 外部音声機器の音声を聴くときは、電源を切ってください。

### お知らせ

● SD カードまたは USB メモリーのホルダー番号を変える場合は**停止ボタン**(停止/決定 クリア/消去) を押し、再度**録音ボタン**(録音) を押してください。ホルダー番号がくり上がり、ファイル番号 1 から録音されます。

# カラオケを録音する

CD のカラオケと外部マイクの音声を 1 つのファイルに録音します。

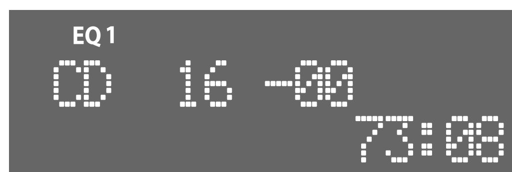
**1** **マイクをマイク端子に接続する**

スピーカーからマイクの音声が出力されます。

**2** **CD ボタン**（リピート CD）**を押して CD モードにする**

**3** **CD ふたを開けて CD を入れ、CD ふたを閉める**

"-- -- --" が点滅後、CD の "総曲数" と "総再生時間" が表示されます。




**4** **前面の SD/USB ボタン**（SD/USB）**を押して録音先となる SD カードまたは USB メモリーを選ぶ**

録音先となる "SD" または "USB" が表示されます。

**5** **SD/USB ホルダーボタン**（− SD/USB ホルダー ＋ ▽ △ − プリセット選局 ＋）**またはサーチボタン**（⏮ スキップ / サーチ ⏭ ◁◁ ▷▷ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ）**を押して録音したい曲を選ぶ**

**6** **録音ボタン**（録音 ●）**を押す**

CD の曲と外部マイクに入る音声が録音されます。




**7** **停止ボタン**（停止／決定 □ クリア／消去）**を押す**

SD カードまたは USB メモリーへの録音が停止します。CD の再生音は引き続き流れます。

**8** **CD を停止するときは、再度停止ボタン**（停止／決定 □ クリア／消去）**を押す**

CD の再生が停止します。

## お知らせ

- SD カード／ USB メモリーのホルダー番号を変更する場合は**停止ボタン**（停止／決定 □ クリア／消去）を押し、再度**録音ボタン**（録音 ●）を押すと、次のホルダー番号に変わって、ファイル番号 1 から録音されます。
- 録音レベルは調整できません（Auto Level Control）。

# タイマー録音（留守番録音）する

ラジオまたは外部音声機器の音声をタイマー録音（留守番録音）します。外部入力端子に接続コードが接続されていると外部音声のタイマー録音になります。

**1** **ラジオボタン**（AM/FM ラジオ）**を押してラジオモードにするまたは**

**外部入力ボタン**（外部入力）**を押して外部入力モードにする**

**2** **ラジオの場合AM/FMボタン**（AM/FM ラジオ）**を押して受信バンドを選んでからサーチ選局ボタン**（⏮スキップ/サーチ⏭ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ）**を押して放送局を選ぶ**

外部入力の場合、外部入力端子に外部音声機器の接続コードを接続する

**3** **タイマー予約ボタン**（タイマー予約）**を長押しする**

液晶表示部に"Sel Media USB"または"Sel Media SD"が表示されます。

ST EQ 1
Sel Media SD

**4** **前面のSD/USBボタン**（SD/USB）**を押して録音先となるSDカードまたはUSBメモリーを選ぶ**

**5** **タイマー予約ボタン**（タイマー予約）**を短押しする**

液晶表示部にタイマー予約マークと"Str"、時刻の「時」が５秒間点滅します。

EQ 1
AM 12:00 Str

**6** **タイマー予約開始時刻(録音開始時刻)を選ぶ**

①上面の**時刻合せボタン**（⏮スキップ/サーチ⏭ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ）を押して時刻の「時」を選びます。

②前面の**時刻合せボタン**（時計表示/時刻合せ 明るさ調節）を短押しして時刻の「分」に切り換えます。「時」が点滅から点灯に変わり、「分」が点滅します。

③上面の**時刻合せボタン**（⏮スキップ/サーチ⏭ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ）を押して時刻の「分」を選びます。

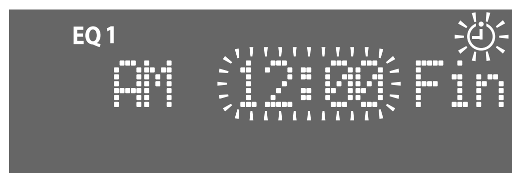
ST EQ 1
PM 08:26 Str

使いかた

# タイマー録音（留守番録音）する（つづき）

**7** **タイマー予約ボタン**（タイマー予約）**を短押しする**

タイマー予約開始時刻が設定され、タイマー予約マークと“Fin”、時刻の「時」が５ 秒間点滅します。




**8** **タイマー予約終了時刻（録音終了時刻）を選ぶ**

①上面の**時刻合せボタン**（⏮スキップ / サーチ⏭ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ）を押して時刻の「時」を選びます。

②前面の**時刻合せボタン**（時計表示 / 時刻合せ 明るさ調節）を短押しして時刻の「分」に切り換えます。「時」が点滅から点灯に変わり、「分」が点滅します。

③上面の**時刻合せボタン**（⏮スキップ / サーチ⏭ − サーチ選局 ＋ 時刻合せ）を押して時刻の「分」を選びます。




**9** **タイマー予約ボタン**（タイマー予約）**を短押しする**

タイマー予約マークが点灯に変わり、タイマー予約終了時刻が設定されます。

- タイマー予約時間が５秒間表示されます。

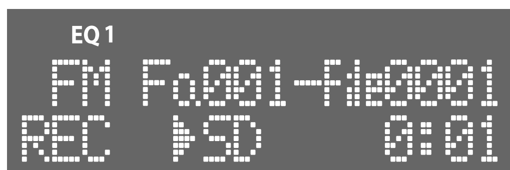



## お知らせ

- タイマー録音できる時間は、12 時間です。
- 電源が OFF のときは、タイマー録音（留守番録音）できます。
- 電源が ON のときは、タイマー録音（留守番録音）できません。タイマー予約時間が近づいたら電源を OFF に切り換えてください。

## タイマー予約時刻になると

**タイマー予約時刻になると、電源は自動的にONになり録音が開始されます。**



● **タイマー予約内容の表示**

タイマー予約中に**タイマー予約ボタン** タイマー予約 を二度押すと、タイマー予約した時刻が数秒間表示され、予約内容が３秒間表示されます。

● **タイマー予約のキャンセル**

**タイマー予約ボタン** タイマー予約 を押すと、液晶表示部に“Timer OFF”が表示されタイマー予約がキャンセルされます。タイマー予約マークが消えます。

もう一度**タイマー予約ボタン** タイマー予約 を押すと、液晶表示部に“Timer ON”が表示され、タイマー予約が再設定されます。タイマー予約した時刻が数秒間表示され、予約開始内容が３秒間表示されます。

● **タイマー予約した時刻の変更**

**タイマー予約ボタン** タイマー予約 を長押しすると、液晶表示部に“Sel Media USB”または“Sel Media SD”が表示され、タイマー予約の設定を開始できます。

# 録音したメモリーを消去する

**ご注意**

- SD カードまたは USB メモリーをいったん消去すると、消去されたデータは復元できません。消去には十分注意してください。
- ホルダー順やファイル順の入れ換えなどの編集は、本機ではできません。
- ロックされている SD メモリーカードは録音・消去できません。
- ホルダー、またはファイルを消去すると、消去した以降のすべてのホルダー番号、またはすべてのファイル番号がくり上がります。

## SDカード/USBメモリーを準備する

### 1 電源ボタン(電源)を押して電源を入れる

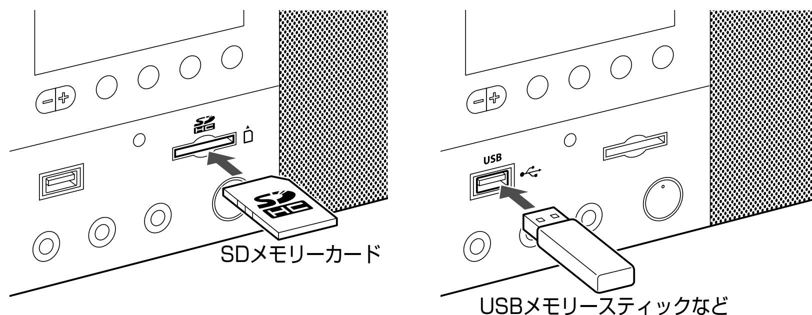
液晶表示部に“HELLO”が表示された後、最後に使った機能モードが表示されます。

### 2 SD/USBボタン(SD/USB)を押してSDカードまたはUSBメモリーを選ぶ

**SD/USBボタン**(SD/USB)を押すごとに、SDカードとUSBメモリーが切り換わります

### 3 SDカードをSDカードスロットへ入れる、またはUSBメモリーをUSBポートに差し込む

- SDカードは表面を上にして、カチッと音がするまで差し込んでください。
- 何回も記録消去、再生を繰り返したSDカードまたはUSBメモリーは使用できるホルダー数が少なくなって“SD FULL”また“USB FULL”が表示されることがあります。この場合はSDカードまたはUSBメモリーをフォーマットし直すことをおすすめします。



## ファイル消去

SDカードまたはUSBメモリーに録音されているファイルを選んで消去します。

### 1 SD/USBボタン（リピート SD/USB）を押す

液晶表示部SDカードまたはUSBメモリーの“総ホルダー数”と“総ファイル数”が表示されます。

EQ 1
SD Fo007-Fle0091

EQ 1
USB Fo008-Fle0087

### 2 SD/USBホルダーボタン（−SD/USBホルダー+ ▽ △ −プリセット選局+）を押して消去するホルダーを選び、引き続きサーチボタン（スキップ/サーチ ◁◁ ▷▷ −サーチ選局+ 時刻合せ）を押して消去するファイルを選ぶ

### 3 消去ボタン（停止/決定 □ クリア/消去）を長押しする

“Del File”が5秒間点滅します。

ご注意
選択したファイルが消去されます。よろしいですか？

ST EQ 123 SLEEP REPEAT 1 ALL PROG
SD Fo001-Fle0011
Del.File

### 4 点滅中（約5秒間）に消去ボタン（停止/決定 □ クリア/消去）を長押しする

“ERASE”と“**再生マーク**”が点滅し、消去が開始されます。消去が終了すると“Del END”が表示され“ERASE”と“**再生マーク**”が点灯に換わります。

この後、消去が終えて総ファイル数と空き容量が表示されます。

- **消去ボタン**（停止/決定 □ クリア/消去）を押さなくても、2秒後に総ファイル数と空き容量が表示されます。

EQ 1
SD Fo001-Fle0011
ERASE Del.END

EQ 1
SD Fo007-Fle0090
CAP.58

使いかた

# 録音したメモリーを消去する（つづき）

## ホルダー消去

SDカードまたはUSBメモリーに録音されているホルダーを選んで消去します。

**1 SD/USBボタン（リピート SD/USB）を押す**

液晶表示部にSDカードまたはUSBメモリーの"総ホルダー数"と"総ファイル数"が表示されます。

EQ 1
SD Fo007-File0091

EQ 1
USB Fo008-File0087

**2 SD/USBホルダーボタン（－SD/USBホルダー＋ ▽ △ －プリセット選局＋）を押して、消去するホルダーを選ぶ**

消去するホルダーとそのホルダー内のファイル数が表示されます。

**3 消去ボタン（停止/決定 □ クリア/消去）を短押しする**

"Del Folder"が５秒間点滅します。

ご注意
選択したホルダーが消去されます。よろしいですか？

EQ 1
SD Fo007-File0017
▶ Del.Folder

**4 点滅中（約５秒間）に消去ボタン（停止/決定 □ クリア/消去）を長押しする**

"ERASE"と"▶"が点滅し、消去が開始されます。消去が終了すると"Del END"が表示され"ERASE"と"再生マーク"が点灯に換わります。

EQ 1
SD Fo007-File0017
ERASE▶ Del.Folder

**5 消去ボタン（停止/決定 □ クリア/消去）を押す**

総ホルダー数、ファイル数と空き容量が表示されます。

- **消去ボタン**（停止/決定 □ クリア/消去）を押さなくても、２秒後に総ホルダー数、ファイル数と空き容量が表示されます。

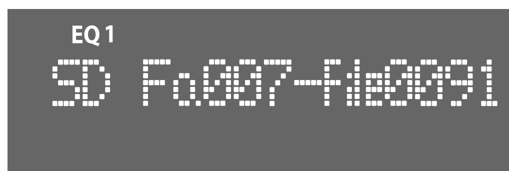
EQ 1
SD Fo006-File0074
CAP.68

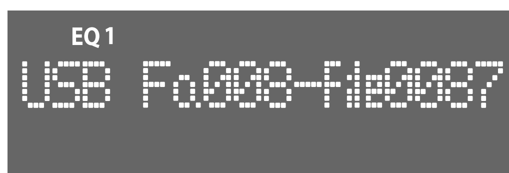
## 全消去

SDカードまたはUSBメモリーに録音されているデータをすべて消去します。

**1** **SD/USBボタン** (リピート SD/USB) を押す

液晶表示部にSDカードまたはUSBメモリーの“総ホルダー数”と“総ファイル数”が表示されます。

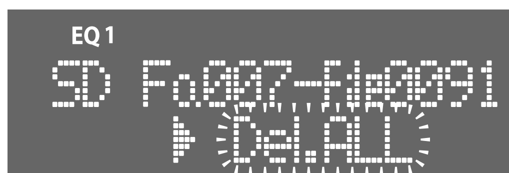



**2** **消去ボタン** (停止/決定 クリア/消去) **を短押しする**

“Del ALL”が５秒間点滅します。

> ご注意
> SDカードまたはUSBメモリーのデータがすべて消去されます。よろしいですか？




**3** **点滅中（約５秒間）に消去ボタン** (停止/決定 クリア/消去) **を長押しする**

“ERASE”と“▶”が点滅し、消去が開始されます。消去が終了すると“Del END”が表示され“ERASE”と“▶”が点灯に換わります。




**4** **消去ボタン** (停止/決定 クリア/消去) **を押す**

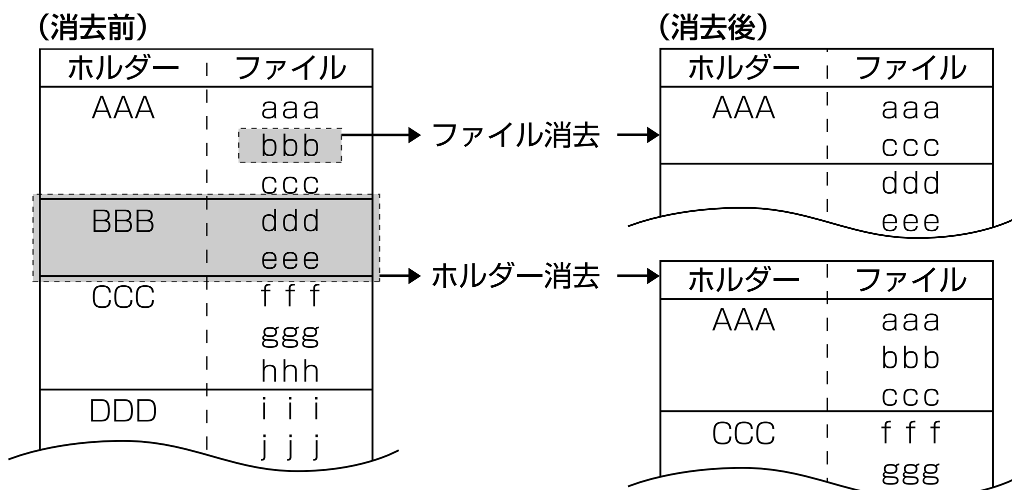
“NO SONG”が表示されます。

- **消去ボタン** (停止/決定 クリア/消去) を押さなくても、２秒後に“NO SONG”が表示されます。



# 録音したメモリーを消去する（つづき）

- 操作を受け付けない場合はあらためてSDまたはUSBメモリー専用のソフトウェアでフォーマットをし直してください。
- 本体の操作やディスプレイ表示が異常になった場合は、いったん電源コードを抜き差ししてマイコンをリセットしてください。
- ホルダーやファイルを消去した場合、消去以降の全ホルダーは番号がくり上がりますが、消去した分の空き容量は減じます。
- 空き容量を100%戻すには、パソコンなどでファイル無しのホルダーを削除してください。
- 消去の例：



# 音楽を聴きながら眠る

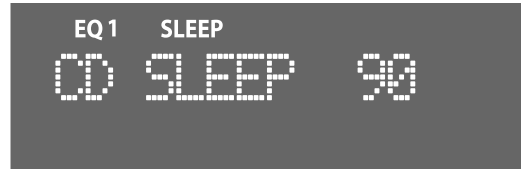
お休み前の音楽にスリープタイマーを設定します。
CD、MP3 ディスク、ラジオ、SD カード、USB メモリー、外部機器の音楽のタイマー設定ができます。

## スリープの設定

**1 音楽を聴いているときリモコンのスリープボタン（スリープ）を短押しする**

液晶表示部に“SLEEP”とスリープ時間が表示されます。

- スリープ時間は再生停止までのタイマー時間です。




**2 再度スリープボタン（スリープ）を短押ししてスリープ時間を設定する**

スリープ時間を設定してから、2秒後にスリープ時間の表示が消え、カウントが開始されます。

- **スリープボタン**（スリープ）を押すたびにスリープ時間（分）が 90→60→45→30→15→OFF と換わります。





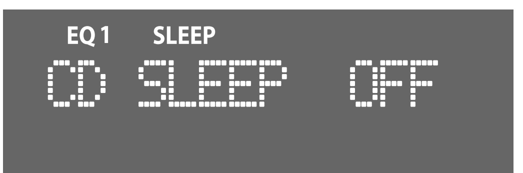


## スリープを解除するには

**スリープボタン（スリープ）を短押しして、スリープ時間“OFF”を選ぶ**

液晶表示部の“SLEEP”が消えます。

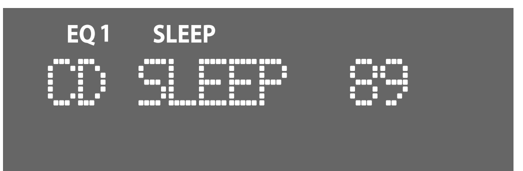
- 電源を切ってもスリープは解除されます。




## スリープ時間のカウントを確認するには

**スリープボタン（スリープ）を押す**

液晶表示部に残りのスリープカウント時間が2秒間表示されます。



# お手入れのしかた

## 本体のお手入れ

やわらかい布で汚れを軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

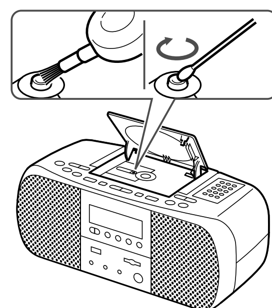
- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。

## CDピックアップ(レンズ)部

CDピックアップ(レンズ部)を強く押したり、衝撃を与えないでください。故障します。

CD装着部のレンズが汚れると、音とびが起きたり、再生ができなくなったりします。

ホコリなどは、市販のブロワーでレンズを2、3回ふき、ブラシの先でホコリを掃き出します。指紋などレンズについた汚れは、市販のレンズクリーナーを市販の綿棒につけ、レンズの中心から外に向かって、円を描くように軽くふいてください。



**お願い**

- レンズを指でふかないでください。

# 故障かな？と思ったとき

| 症　状 | 原　因 | 処置方法 |
|---|---|---|
| **電源・アンプ関係** | | |
| 操作を受け付けない | ● マイコンが固まっている。 | → 電源コードをいったん抜いて再び差し込む<br>→ 乾電池駆動の場合は電池を抜いて再び差し込む |
| 音がでない | ● 電源プラグがはずれている<br>● 乾電池が消耗している<br>● 音量レベルが下がっている<br>● ヘッドホンが差し込まれている<br>● 機能切換が合っていない | → プラグを確実に差し込む<br>→ 乾電池を交換するか、AC で使用する<br>→ 音量レベルを調節する<br>→ ヘッドホンをはずす<br>→ 機能切換を合わせる |
| **SD カード、USB メモリー関係** | | |
| 音がでない | ● SD カードに傷がある | → SD カードを交換する |
| 再生できない | ●「SD カード／ USB メモリーについて」6 ページに記載された SD カード／ USB メモリーではない | →「SD カード／ USB メモリーについて」6 ページに記載された SD カードと交換する |
| 録音できない | ●「SD カード／ USB メモリーについて」6 ページに記載された SD カード／ USB メモリーではない<br>● 空き容量がない | →「SD カード／ USB メモリーについて」6 ページに記載された SD カード／ USB メモリーと交換する<br>→ 十分空き容量のある SD カード／ USB メモリーと交換する |
| **CD プレーヤー関係** | | |
| 音がでない | ● ピックアップが汚れている<br>● CD や MP3 ディスクに傷、汚れ、指紋、油、ホコリがついている。 | → CD ピックアップ部を清掃する（68 ページ）<br>→ CD や MP3 ディスクを交換する<br>→ CD や MP3 ディスクの汚れを取り除く |
| 再生が始まらない | ●「 CD ／ MP3 ディスクについて」7 ページに記載された CD または MP3 ディスクではない<br>● CD ／ MP3 ディスクが裏返しになっている<br>● CD ／ MP3 ディスクが汚れている | →「 CD ／ MP3 ディスクについて」7 ページに記載された CD または MP3 ディスクと交換する<br>→ タイトル表記面を上にして入れる<br>→ 清掃する |
| 音がとぶ | ● CD ／ MP3 ディスクに大きな傷やそりがある<br>● 振動する場所に設置している<br>● CD ／ MP3 ディスクに傷がある | → CD または MP3 ディスクをとりかえる<br>→ 振動のない場所に設置する<br>→ CD または MP3 ディスクを交換して確かめる |
| **ラジオ関係** | | |
| 雑音が多く聴きづらい | ● 電源雑音の影響を受けている<br>● モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている<br>● 電波が弱い | → コンセントへのプラグの差し込みを反転してみる<br>→ 本機を雑音源から離す<br>→ テレビを消す<br>→ アンテナを調節する |

**お願い**

● CD または MP3 ディスクの再生中に、表示や動作が異常になった場合は、一度**電源ボタン**（電源）を押し電源を切ってから電源コードをはずし、再度電源コードをつないでから「CD」に戻して、操作し直してください。
● 長時間使用していると、キャビネットの一部が多少熱くなることがありますが故障ではありません。

# 仕様

## CD プレーヤー部

| | |
|---|---|
| チャンネル数 | 2 チャンネルステレオ |
| 再生可能ディスク | CD、CD-R/RW(CD-DAフォーマットで記録されたディスク)、MP3(〜320Kbps) |

## SD カード部

| | |
|---|---|
| 再生形式 | MP3（MPEG-1 Audio Layer 3( 〜 128Kbps)） |
| 記録方式 | MP3 |
| ビットレート | 128Kbps |
| 対応メモリー | SD カード（別売）（32MB 〜 2GB)、SDHC カード（別売）（4GB 〜 32GB） |

## USB メモリー部

| | |
|---|---|
| 再生形式 | MP3（MPEG-1 Audio Layer 3（〜 128Kbps)） |
| 記録方式 | MP3 |
| ビットレート | 128Kbps |
| 対応メモリー | 32MB 〜 32GB USB フラッシュメモリー（別売） |

## ラジオ部

| | |
|---|---|
| 受信周波数（＊） | AM：531kHz 〜 1,629kHz<br>FM：76MHz 〜 90MHz |

## 時計部

| | |
|---|---|
| 時刻 | デジタルクロック　AM/PM 時分表示 |
| タイマー | スリープ機能　90 分〜 15 分（5 段階） |

## 共通部

| | |
|---|---|
| 実用最大出力（＊） | 2.5W + 2.5W |
| スピーカー（＊） | 10cm φコーン型（6 Ω）× 2 |
| 入出力端子 | 外部入力 : 3.5 φステレオミニジャック<br>ヘッドホン出力 : 3.5 φステレオミニジャック<br>マイク入力 : 3.5 φモノラルミニジャック<br>SD カードスロット : SD 規格に準拠した入力端子<br>USB ポート : USB1.1、USB2.0、DC5V、500mA |
| 電池持続時間（＊） | 東芝アルカリ乾電池 単 2 × 8 本使用時<br>ラジオ受信時：約 45 時間　SD 再生時：約 25 時間<br>CD 再生時：約 17 時間　USB 再生時：約 25 時間<br>CD → SD 録音時：約 13 時間 |
| 電源（＊） | AC 100V、50 - 60Hz<br>DC 12V、単 2 形乾電池× 8 本（別売） |
| 消費電力（＊） | 17W |
| 最大外形寸法（＊） | 370（幅）× 152（高さ）× 202（奥行）mm（ボタン･ツマミなどの突起物含む） |
| 質量（＊） | 約 2.6kg（乾電池含まず） |
| 付属品 | 電源コード、リモコン（リチウム電池 CR2025 内蔵）、取扱説明書（保証書付） |

仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
（＊）印は（社）電子情報技術産業協会の定める「JEITA 規格」による測定値。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

# 保証とアフターサービス 必ずお読みください

## 修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

**お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

### 東芝エルイートレーディングサポートセンター

フリーダイヤル

**0120-28-0488**
**受付時間：365日 9:00～20:00**
携帯電話・PHSなど

**0570-01-0488**（通話料：有料）
FAX
**03-3258-0470**（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

## 保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の72ページに記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。**

## 補修用性能部品の保有期間

- SD/USB/CDラジオの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## 修理を依頼されるときは 持込修理品

69ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

### ■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

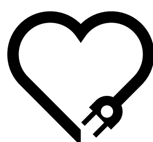
### ■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

### ■修理料金のしくみ

| 修理料金は技術料・部品代などで構成されています。 | |
|---|---|
| **技術料** | 故障した商品を正常に修復するための料金。 |
| **部品代** | 修理に使用した部品代。 |

| 便利メモ | お買い上げ日 | 年　月　日 | お買い上げ店名 | | 電話　（　　） |
|---|---|---|---|---|---|


愛情点検

| 長年ご使用の機器の点検をぜひ！ | | | |
|---|---|---|---|
| このような症状はありませんか。 | ● 電源コードが傷んでいる<br>● 煙が出る<br>● 変なにおいがする<br>● その他の異常や故障がある | ご使用中止 | 故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。 |

# 東芝SD/USB/CDラジオ保証書

持込修理品

| 形名 | TY-SDK70 | | |
|---|---|---|---|
| ★お客様 | お名前 | ふりがな 様 | |
| | ご住所 | 〒□□□-□□□□ | |
| | 電話 | 市外 市内 番号 呼 | |
| 保証期間 | 本体 | 1年 | ★お買い上げ日 年 月 日から |
| ★ご販売店 | 住所・店名 電話 | | |

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

**東芝エルイートレーディング株式会社**
〒101−0021　東京都千代田区外神田1−1−8（東芝万世橋ビル）

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。

また本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝エルイートレーディングサポートセンターへご相談ください。

| 修理メモ　修理年月日 | 修理内容 | 担当 |
|---|---|---|
| 年　月　日 | | |
| 年　月　日 | | |

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

**東芝エルイートレーディング株式会社**
〒101−0021　東京都千代田区外神田1−1−8（東芝万世橋ビル）